

# 仙台

● 青葉区

市政だより

2018 9 月

## 「仙台産今朝採り枝豆」

新鮮でおいしい枝豆を食べられるよう、早朝に収穫し、その日のうちに店頭に出される「今朝採り枝豆」。市内の枝豆畑で、10月ごろまで収穫しています。



仙台市内の枝豆畑(若林区荒井)

- 特集1 本庁舎建替基本構想を策定しました ..... 2
- 特集2 食品ロス削減にチャレンジ! ..... 4
- 特集3 障害を知り、サポートの輪を広げる ..... 5
- 市政トピックス—ワケあり雑がみ部成果発表展示 ..... 6
- 仙臺まちあるき虎の巻 ..... 8
- 9月のお知らせ ..... 9
- 青葉区のお知らせ ..... 28
- 休日当番医 ..... 31
- 古今東西ぐんぐん行きます! ..... 32

### ■ 市役所・区役所などの電話番号

仙台市役所 ☎261・1111(代)	太白区役所 ☎247・1111(代)
青葉区役所 ☎225・7211(代)	泉区役所 ☎372・3111(代)
宮城野区役所 ☎291・2111(代)	宮城総合支所 ☎392・2111(代)
若林区役所 ☎282・1111(代)	秋保総合支所 ☎399・2111(代)

### 仙台市ホームページ

<https://www.city.sendai.jp/>

### 仙台市広報課 Facebook

<https://www.facebook.com/sendai/pr/>

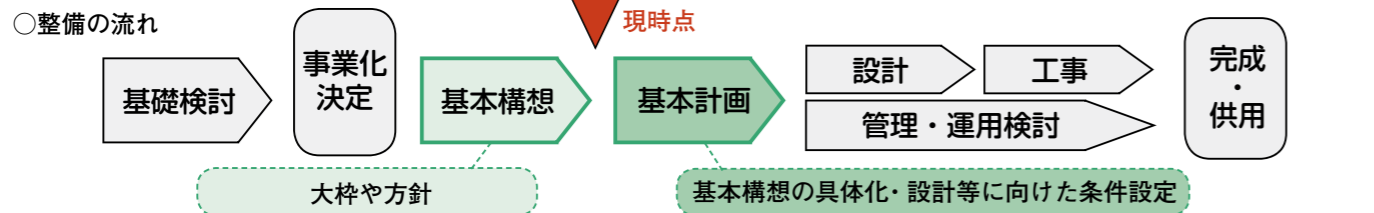


## 仙台市役所本庁舎建替基本構想の概要

今回策定した基本構想では、新本庁舎の機能を「行政機能」「議会機能」「災害対策機能」「市民利用・情報発信機能」の4つに分類して、求められる性能を整理し、コンセプトや整備の概要等をまとめました。

今後、設計に向けた具体的な事項などの条件設定を

行う基本計画を策定。敷地利用や棟の高さ・形状、導入する設備などを検討します。  
最短で平成38年度（2026年度）の完成を目指し、市民の皆さんのご意見を積極的に募り、多様な意見を反映できるよう取り組んでいきます。



### 新本庁舎のコンセプト

市民の生活や活動を支える市役所の機能を強化し、杜の都の魅力など「仙台らしさ」を市民が感じることができる環境を整備するとともに、過去の伝統、経験を未来へつなぐ役割を担わせるため、4つの観点を基に検討を行います。

**■まちづくり**  
広く市民に親しまれ、まちのにぎわいに貢献するとともに多くの人々が集う多彩な協働の場として、まちづくりに資する庁舎を目指します

**■災害対応・危機管理**  
東日本大震災の教訓を生かし、災害対応や危機管理の中核拠点として、市民の安全・安心を守る庁舎を目指します

**■利便性・環境配慮**  
機能を集約・改善するとともに、ユニバーサルデザインによる分かりやすさ・使いやすさへの配慮と、緑化や低炭素化など環境への配慮を十分に行い、杜の都・仙台にふさわしい庁舎を目指します

**■持続可能性**  
業務の質や効率性の向上に寄与するような職員の働きやすい環境を創出するとともに、さまざまな変化にも柔軟に対応し、長く有効に使い続けられる庁舎を目指します

### 整備概要

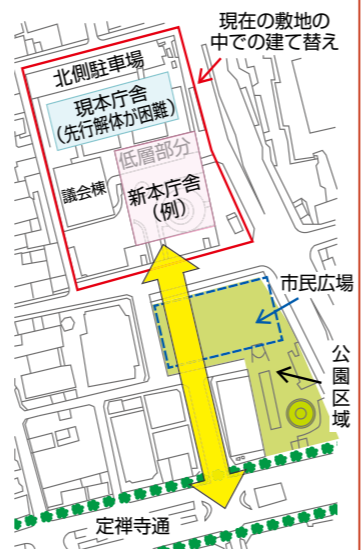
**■立地**  
現本庁舎敷地内への立地(右図)を基本方針とします

**■規模**  
現本庁舎と統合する分庁舎等の専有面積に現本庁舎の1フロア相当分を加えた面積を基本とし、今後詳細を検討します

**■複合化整備**  
建て替え期間中の市民の利便性の低下や、災害発生時の迅速な対応を阻害する可能性等から、他施設との複合化整備は行わないこととします

**■整備パターン**  
行政と議会は一体棟での整備を基本とし、今後、棟構成などの多様な整備パターンの可能性を検討します

**今後検討すべき課題**  
新本庁舎と市民広場・定禅寺通等周辺との一体性確保に留意し、市民広場との連続性に配慮した計画を検討します。また、建設による気流や日影、景観などの環境の変化に留意し、広場および周辺の快適性の確保に配慮していきます。



▲写真中央は現在の本庁舎。写真上は初代、下は2代目

# 本庁舎建替基本構想を策定しました

—市民が集う多彩な協働の場を目指して

老朽化などさまざまな問題を抱える市役所本庁舎。伝統を未来へつなぐため、市政の拠点の新たな計画が始まりました。

### 現在の本庁舎は3代目

初代の市役所本庁舎が建設されたのは明治18年。当時は市制が敷かれる前の区役所として建てられ、明治22年の市制施行と同時に市役所になりました。昭和4年には、ヨーロッパの建物を思わせるルネサンス式の2代目庁舎を建設。3代目となる現在の本庁舎は昭和40年に完成しました。当時は市民課などの窓口があり、来庁する市民でにぎわっていましたが、平成元年の政令指定都市移行に伴い、窓口機能は区役所に移管。本庁舎は各制度を統括する部署を集約し、市政の中核を担っています。

### 建築設備の劣化などが顕著に

建設から53年が経過した現在、本庁舎ではさまざまな問題が表面化しています。空調設備の故障や配管の水漏れなどのトラブルが発生。修理をしているものの設備が古いため、根本的な解決には至っていません。さらには調査の結果、コンクリートの耐用限界まで残り11～12年程度と判明しています。また、政令市への移行に伴い業務が増えたことから、本庁舎内にスペースが確保できなかった部署が分庁舎や民間ビルの全11棟に分散し、市民の利便性と職員の

事務効率を低下させる要因となっています。耐震性の観点から災害時には災害対策本部を青葉区役所に設置するため、迅速な対応に影響を与える可能性があります。市ではこれらの課題を踏まえ、改修と建て替えの比較検討を行った結果、平成29年1月に本庁舎の建て替えを決定しました。

### 市民協働で基本構想を策定

新本庁舎の基本的な方向性を示す基本構想を策定するに当たっては、建築、防災、福祉など多様な分野の有識者による「仙台市役所本庁舎建替基本構想検討委員会」を設置し、検討を重ねてきました。また、市議会の「新たな本庁舎・議会棟の整備調査特別委員会」では、主に議会棟の在り方について検討されてきました。

さらに、市民の皆さんによるワークショップやアンケートなどによりさまざまなご意見を募集。3月に開催した市民ワークショップでは、新本庁舎に必要な機能やコンセプトについて意見交換し、「あらゆる世代が集まり、立ち寄れる場所」「災害時に頼れる拠点」など多くの意見が寄せられました。これらの貴重な意見やパブリックコメントの結果を基に、8月に基本構想を策定しました。

### あらゆる変化に柔軟に対応できる庁舎へ

基本構想検討委員会の委員にお話を伺いました



特定非営利活動法人 ナチュラルサイエンス natural science 理事・大草芳江さん

私は、地域の知的資源を次世代へつなげるために、さまざまな研究・教育機関等と連携しながら仙台で科学教育活動を行っています。新本庁舎が次世代にわたり、市民が市政に主体的に参加する象徴となつてほしいと思います、この基本構想の策定に携わりました。

新本庁舎へ求められることは多いと思いますが、予算が限られる中、全てを満たすことは現実的に難しいので、一つ一つ良い面と悪い面の両面を「見える化」しながら、市民が納得できる検討を引き続き重ねる必要があると思います。今後50年、100年先、社会が大きく変わる中、行政の在り方や市民との関わり方も変わっていくでしょう。そんなあらゆる社会の変化に柔軟に対応でき、市民が誇れる本庁舎になることを望んでいます。

この特集に関するお問い合わせは、  
財政局本庁舎建替準備室 ☎214・3170、FAX 214・8379



# 食品ロス削減にチャレンジ!

まだ食べられる食べ物を捨ててはいませんか? 近年社会的課題となつている「食品ロス」問題に対し、市では削減に向けた取り組みの推進を図っていきます。

## 生ごみの3割を占める「食品ロス」

食べ残しや手付かずのまま廃棄される「食品ロス」は、日本国内で年間約632万トン。これは、世界で飢餓に苦しむ人々へ向けた食料援助量(平成26年度時点年間約320万トン)を大きく上回る量です。

平成29年11月に市内で初めて行った食品ロス実態調査では、生ごみの約3割が食品ロスで、そのう

## 毎日の「モッタナイ」の積み重ねを

ち手付かずのまま捨てられた食品(写真参照)が3分の2を占めていることがわかりました。食品ロスの解消が生ごみの減量につながることから、市では、10月からごみ減量キャンペーンを実施し、取り組みを進めていきます。

自分がどのくらい食品ロスを出しているか把握し、余分な食品を買わない、食べ残しをしない、食材を使い切るよう心掛けましょう。冷蔵庫内の定位置を決めるなど収納を工夫すると、食品の在庫管理がしやすくなり、二重の買い物防止に。適切に食材を保存すると、鮮度を長く保つこともできます。「食への愛で、『捨てる』を減らす」

をテーマとしたウェブサイト「モッタイナイキッチン」(<https://www.mottainai-kitchen.com/>)でも、食品ロス削減のこつや、食材を無駄なく使うレシピを紹介していますので活用ください。

また、市では、生ごみを資源として活用する堆肥化を推奨。生ごみ堆肥化容器や家庭用電気式生ごみ処理機の購入の際、補助金を交付するなど、生ごみの減量・リサイクルを推進しています。

食品ロス削減は、環境だけでなく、家計への負担低減にもつながります。小さな意識の積み重ねが大きな効果を生み出す「モッタイナイ」を、今すぐ始めませんか。

## 食品ロスダイアリーモニター募集

家庭での食品ロスを、4週間の日記形式で記録し、報告していただく市民モニターを募集します。  
◆調査期間 10月15日(月)～11月11日(日) ◆募集世帯数 400世帯  
〔選考〕 ◆謝礼 〇〇カード1000円分(1世帯当たり) 申  
ファクス、Eメールに住所、氏名、電話番号、年齢、同居者の人数と子ども・高齢者の有無、食品ロスの発生頻度(よくある・たまにある・ほとんどない)を記入して9月18日(必着)までに



▲食品ロス実態調査では、たくさんの手付かずの食品が生ごみとして出されていることがわかりました

## 地域にごみ減量意識の輪を



▲(左から) 徳田実さん、尾形千代志さん

太白区ひより台では、生ごみの堆肥化を地域ぐるみで進めています。率先して活動する、ひより台東部町内会のお二人にお話を聞きました。

「私自身は、10年以上前からコンポスター(生ごみ堆肥化容器)を使って生ごみを堆肥化しています。他のごみも分別を徹底しているので、排出する家庭ごみは最小限で済んでいます」と尾形さん。徳田さんは「必要なキットがあれば生ごみの堆肥化は誰でも簡単にできます。高齢者や女性がいるお宅では、コンポスターの設置等を手伝っています。生ごみの堆肥化が地域全体に広がり、各家庭の家庭ごみ減量への意識につながるとうれいでしたね」と話してくれました。



▶生ごみは1週間程度で分解されます

# 障害を知り、

## サポートの輪を広げる

### 「障害理解サポーター養成研修を開始



聴覚障害のある方と、文字や絵で表したボードを使っての対話

▶仙台市障害理解促進キャラクター「ココロ」



### 誰もが安心して暮らせる まちに

障害のある方が暮らしの中で感じる「生活のしづらさ」は、心身の障害によるものだけではなく、周囲の誤解や偏見、障害への理解が不十分なままつくられた制度や環境も、原因の一つとなっています。誰もが安心して暮らせるまちをつくるため、市では、平成28年4月に「仙台市障害を理由とする

### 対話から障害理解を始めましょう

研修の講師にお話を伺いました



NPO法人仙台バリアフリーツアーセンター  
理事長・伊藤清市さん

仙台は、昭和40年代に車いす使用者と支援者等による「生活圏拡張運動」が起こり、全国初の「身体障害者モデル都市」に指定された地で、福祉のまちづくり発祥の地といわれています。

40年以上がたち、建物などのバリアフリー化や、「とっておきの音楽祭」開催など「心のバリアフリー」も進んできました。差別解消法や市の条例ができ、「合理的な配慮の提供」が定められたことは大きな一歩である一方、身近に障害のある人がいないため、その提供方法が分からないという方も多いと思います。私たちが何かしたいと示したとき、できないと決めつけず、まずは私たちの声をよく聞いてください。一緒に話し合うことでお互いを知ることができ、解決方法がみえてきます。研修を通して、対話の重要性を伝えていきたいです。

先輩方が市民を巻き込み築き上げてきたこのまちは、障害理解を進める土壌があります。障害のある人が当たり前のように暮らせるような仙台を目指し、私も力を尽くしていきたいと思っています。

差別をなくし障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちをつくる条例」を施行。障害のある方の生活のしづらさを取り除くための取り組みを進めています。

### 障害のある方から直接学ぶ

その一環として始めたのが、障害のある方が講師となり、企業や町内会等のさまざまな団体などを対象に対話やグループワークを行う「障害理解サポーター（ココロ



▲昨年の試行研修の参加者からは、「自社のサービスに不足していることを考えるきっかけになった」という声も

ン・サポーター）養成研修」。障害のある方が日常生活の中で妨げとを感じる「社会的障壁」を知り、困りごとを取り除くためのお手伝いの仕方を参加者に身に付けてもらいます。障害のある方が肌で感じる社会の空気や困りごとを、実体験を交えながら聞くことができ、研修で学んだことは、接客や営業活動などに生かしたり、地域

での支援につながったりしていくことができます。

### まずは「知る」ことから

日常生活のさまざまな場面で見ついている障害のある方に出会ったとき、自分にできることや必要な配慮が分かっていることが、困りごとを取り除く手助けができます。

障害のある方もない方も、共に支え合いながら安心して暮らせるよう、自分にできることや障害について「知る」ことから始め、障害理解の輪を広げていきましょう。

### 障害理解サポーター（ココロ）

●車いす・白杖体験などの組み合わせも可能です ●研修を希望する団体は、お問い合わせください 問仙台市ボランティアセンター ☎262・7294、FAX 216・0140

### 障害理解を深めるために

障害のある方の困りごとや必要な配慮を紹介したリーフレットや、差別と感じたことや配慮があつて助かったことをまとめた事例集を、各区障害高齢課等で配布しています。市ホームページからもご覧いただけます。



この特集に関するお問い合わせは、障害企画課 ☎214・8163、FAX223・3573

# 雑がみがアートに 「ワケあり雑がみ部」成果発表展示

8月4日～8日に、せんだいメデアテーク1階オープンスクエアで、「ワケあり雑がみ部」の成果発表展示が行われました。「ワケあり雑がみ部」は、資源物である雑がみを素材にアート作品を作る、市民参加型の活動です。アーティスト藤浩志さんの企画で昨年活動を開始し、今年は5月から作品制作に取り組んできました。成果発表は仙台七夕まつりと同時期の開催で、吹き流しや短冊などの七夕飾りのほか、雑がみで作



った動物や食べ物などの自由なテーマの作品も展示されました。また、期間中は雑がみで自由に作品を作るワークショップも開催。見に来た人が参加して、新たな作品も生まれていました。

## 「仙台市いじめSNS相談事業」を開始

市では、中学生を対象に、近年身近なコミュニケーションの手段となっているSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用したいじめ相談事業を開始しました。専用相談窓口は、無料通信アプリ「LINE」とウェブサイトで「Webチャット」の2つを利用して開設。夏休み・秋休み・冬休み明け前後の年3回、臨床心理士等の資格を有する専門の相談員が、いじめを含めたさまざまな悩みにリアルタイムで応じます。初回は9月9日まで開設しています。また、いじめに関する情報などを学校に報告・連絡したい情報を、24時間いつでも受け付けます。預

## 職人技がキラリ 「せんだい職人塾」親子ふれあい探検隊

小学生と保護者が、市内の職人の仕事場を訪問し、職人技の見学と体験を行う「せんだい職人塾」親子ふれあい探検隊」を、7月21日と30日の2日間開催しました。21日は、23人の親子が、水産物仲卸業者の(株)東海と、木製建具を製造している(有)たかぎ木工を訪問。たかぎ木工では、職人がふすまや障子などの建具の作り方についてパネルや実物を使って説明をした後、子どもたちが実際にかんやのこぎりを使って木を切る体験をしました。また、枠を組み立てて紙を貼り付ける、ミニ障子作りも行いました。



▲(有)たかぎ木工では、職人から建具の作り方の説明を受けました

## 深沼海水浴場にぎわい再び ワイワイキャンプ

7月30・31日に、深沼海水浴場を一部開放する「あらはまワイワイキャンプ」を開催しました。当初は28日～31日開催の予定でしたが、台風の影響により2日間のみの開催となりました。



▲多くの家族連れでにぎわった深沼海水浴場

深沼海水浴場は、東日本大震災の影響で遊泳が禁止されていましたが、今年、8年ぶりに期間限定で解禁。2日間で600人が参加し、好天に恵まれた海では、子どもたちが歓声を上げながら泳いでいました。また、スイカ割りやジャンボプールなどさまざまなプログラムも開催され、訪れた人は思い思いに荒浜の海を楽しみました。

かった情報は、報告者を匿名で学校に報告します。詳しくは、対象の生徒に学校を通じて配布したチラシをご覧ください。従来から実施している「24時間いじめ相談専用電話」に加え、本事業の開始により、子どもたちが発するSOSをより機敏に受け止め、いじめの早期発見・早期対応につなげていきます。

## 10万人が来館―震災遺構仙台市立荒浜小学校

昨年4月から一般公開を開始した震災遺構仙台市立荒浜小学校の来館者が、7月28日に、10万人に達しました。10万人目の来館者は、長町南小学校2年生の國澤こみみさん一家です。市長から記念品を贈呈するとともに、コブシの木



▲コブシの木を植樹する郡市長（一番右）と國澤さん一家。荒浜に春の訪れを告げる木として、大きく育つことを期待します



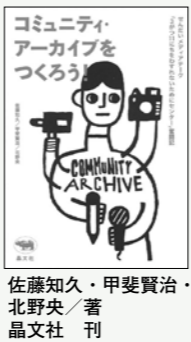
▲レッサーパンダの双子の赤ちゃん。一般公開に合わせて愛称を募集する予定です

## レッサーパンダの双子の赤ちゃんが誕生

6月27日に、セルコホームズーパライズ八木山で、レッサーパンダの双子の赤ちゃんが誕生しました。レッサーパンダの誕生は2年ぶり、現在は赤ちゃんを含め7頭が動物園にいます。生後2週間で約400グラムだった赤ちゃんは1キログラムを超え、すくすく成長。活発に動き回っています。産箱の中の様子の動画は、園内のビクターセンターで公開しています。一般公開は10月中旬以降を予定していますので、お楽しみに。

## 3・11震災文庫を 読む

「コミュニティ・アーカイブをつくらう！」



佐藤知久・甲斐賢治・北野央晶 著刊  
晶文社

東日本大震災を語り継ぐための市民図書館に設けた「3・11震災文庫」。所蔵する約1万冊からよりすぐりの本を「紹介します」。

「手と足と眼と耳」



原田健一・水島久光 編著  
学文社 刊

とこれまでの取り組みを紹介しています。

古くは弥生時代、記録に残るものとしても1149年前の貞観地震や407年前の慶長三陸地震、122年前の明治三陸地震、85年前の昭和三陸地震など、仙台平野は大きな災害に襲われ続けてきました。記録を克明に記すことで、あるいは記念碑を建てることで後世に教訓と警告を残そうとした先人たち。しかし、その度に教訓は忘却し、風化に抗えなかったことを私たちは7年前に痛感しました。

震災から約2カ月後、せんだいメデアテークに開設された「3がつ11にちをわすれないためにセンター」は、市民自らが記録するためのプラットフォームとして設立。「コミュニティ・アーカイブをつくらう！」では、コミュニティ指向の記録活動

紹介した本は、市民図書館でご覧いただけます 問市民図書館 ☎261・1585

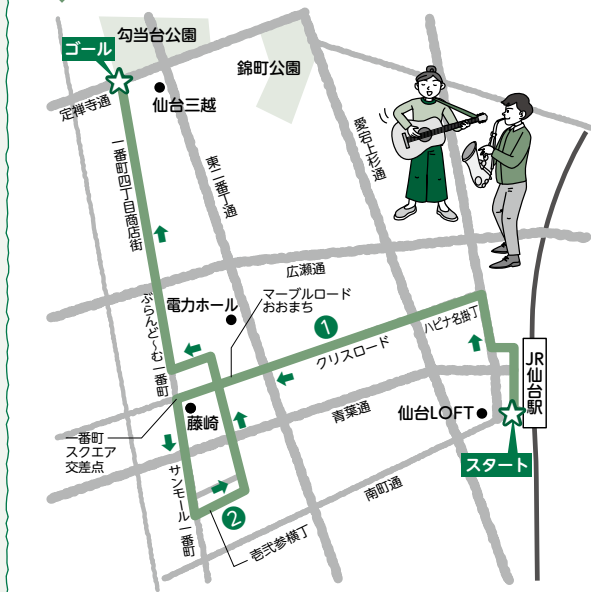
## 杜の都に響く音色をたどり 自分色のハーモニーをつむぐ

その六

今回は、9月8日(土)・9日(日)開催の定禅寺ストリートジャズフェスティバルの会場の一つ、アーケード街周辺をまちあるき。仙台駅を出発し、まずはハピナ名掛丁商店街へ。しばらく歩くと、道のタイルの模様が斜めになっている場所を発見。この場所は、ハピナ名掛丁商店街とクリスロード商店街との境目で、かつて四ツ谷用水の水路が通っ



▲四ツ谷用水の水路跡がタイルで表現されています。どこにあるか探してみてください



◆ 歩行距離：1.8km ◆ 所要時間：27分（分速67mで計算）  
◆ 定禅寺ストリートジャズフェスティバルについて詳しくは  
<http://www.j-streetjazz.com/>をご覧くださいか、お問い合わせ  
ください 問観光課 ☎214・8260、FAX214・8316

せんだい  
仙臺まちあるき虎の巻

ていた場所だとか。今も足元に残る、城下町仙台の面影です。クリスロード商店街の中央には、三瀧山不動院(図①)の荘厳な雰囲気漂う山門が。ここは、

江戸から明治にかけ仙台に実在した商売繁盛の神様・仙臺四郎を祭ることも知られています。マープルロードおおまち商店街を歩き、一番町スクエア交差点を左折、サンモール一番町商店街へ。この商店街でひととき目立つのが、カラフルな入り口の壺式参横丁。路地の一角には昔ながらの井戸(図②)も残されており、ノスタルジックな雰囲気味わうことができます。横丁を抜けて、ぶらんどくむ一番町商店街、一番町四丁目商店街を進みます。その先がジャズフェス発祥の地、定禅寺通。166本のケヤキ並木が続きます。昭和33年の植樹当時4メートルほどの細木でしたが、現在では仙台の象徴として親しまれ、ジャズフェスのほか、さまざまなイベントを見守っています。歩き慣れた場所も、少し目線を変えると違った景色が。ジャズフェスの音色に耳を傾けながら、アーケード街の新しい魅力を発掘してみませんか？



▲井戸の手押しポンプは、平成22年に再整備されたもの

ごみ減量・分別の豆知識

### 非常食の食品ロスにご注意を



9月1日(土)は防災の日です。災害に備えて、家庭や企業で非常用の食料を備蓄することが一般的となっていますが、ここで気を付けたいのが非常食の食品ロス。幸いにして災害に見舞われることがなく食べる機会がなかった非常食、賞味期限が切れていた！なんてことはありませんか？賞味期限が切れる前にフードバンクに寄付したり、日常の食事の中に非常食を取り入れる「循環備蓄」をしたりして、非常食を無駄なく使いましょう。



問家庭ごみ減量課 ☎214・8229、FAX214・8277

知って役立つ！ ワンポイント防災講座

### 地下鉄で地震にあったら

地震は、いつどこで起こるか分かりません。地下鉄の駅構内にいるときは、柱や壁等に身を寄せ頭をバッグ等で守り、姿勢を低く。乗車中、座っているときは、体を小さくして頭をバッグ等で守ります。立っている時は、つり革や手すりを持ち体を支えましょう。

仙台市地下鉄では、緊急地震警報システムにより震度5弱以上の地震が予測される場合は、お客さまにホームや車内の電光掲示板等でお知らせし、列車を自動的に減速・停止させます。慌てず落ち着いて行動しましょう。



問減災推進課 ☎214・3109、FAX214・8096



# お知らせ

information

○お知らせの見方

申 申し込み 問 問い合わせ 申・問 申し込み・問い合わせ  
〔先着〕先着順 〔抽選〕申し込み多数のときは抽選

## □注意事項

- 催しは、9月6日からの内容を掲載しています
- 料金の記載のないものは無料(入館料が必要な施設あり)
- 休館日は事前にご確認ください
- 来庁・来場の際は公共交通機関をご利用ください
- ファクス番号が未掲載の場合は、広報課FAX211・1921、☎214・1150へお問い合わせください
- 市役所への郵便は郵便番号(〒980-8671)と課名のみで届きます

## □申込時の必要事項

右記の項目を(往復はがきには返信先も)記入してください。  
特に記載のないものは、はがき1通につき1人、締切日消印有効。

- 申し込む内容(講座名等)
- 〒住所
- 氏名(フリガナ)
- 電話・ファクス番号
- その他必要事項

## □電話番号案内

- 仙台市役所 ☎261-1111(代)
- 青葉区役所 ☎225-7211(代)
- 宮城野区役所 ☎291-2111(代)
- 若林区役所 ☎282-1111(代)
- 太白区役所 ☎247-1111(代)
- 泉区役所 ☎372-3111(代)
- 宮城総合支所 ☎392-2111(代)
- 秋保総合支所 ☎399-2111(代)

## □仙台市ホームページ

<https://www.city.sendai.jp/>

## □仙台市携帯電話用ホームページ

<https://www.city.sendai.jp/m/>

## □仙台市広報課Facebookページ

<https://www.facebook.com/sendai/pr/>

## 市議会第3回定例会は9月4日に開会します

本会議の模様を市役所本庁舎1階市民のへや、区役所・総合支所でテレビ中継します。

また、市議会ホームページでは会期日程の詳細を掲載するほか、インターネットライブ中継を実施しています。平成28年第1回定例会以降の本会議、予算・決算等審査特別委員会の録画中継も行っています。

問 議会事務局調査課 ☎214・6169

## 固定資産税・都市計画税の納期は10月1日です

固定資産税・都市計画税の第3期分は、10月1日(月)までにお近くの金融機関などで納めてください。口座振替をご利用の方は10月1日(月)に振り替えになります。

問 収納管理課 ☎214・1010

## 半壊以上の被害を受けた家屋の修繕状況を確認します

東日本大震災により、半壊以上の被害を受けた家屋(マンション等は除く)をお持ちの方には9月中旬に調査票をお送りしますので、必要事項を記入の上、ご提出ください。詳しくはお問い合わせください。

問 北固定資産税課【青葉区】 ☎

214・8604【泉区】 ☎214・8605、南固定資産税課【宮城野区・若林区】 ☎214・8694

【太白区】 ☎214・8695

## 住宅・土地統計調査を実施します

住生活に関するさまざまな施策の基礎資料とするため、「住宅・土地統計調査」を実施します。対象の地域には事前に調査実施のお知らせを配布し、9月中旬より調査員証を携帯した調査員が訪問しますので、回答をお願いします。

問 区役所・総合支所総務課

## 鐘景閣を休館します

一部休館

●期間 10月1日(月)～12月31日(月)(予定)

●1階西側と2階を休館します。1階東側の見学とレストラン利用は可能です

全館休館

●期間 平成31年1月1日(祝)～3月31日(日)(予定)

問 市民生活課 ☎214・6148

## クマにご注意ください!

秋にはクマが人里近くにも出没します。庭の柿や栗は早めに収穫しましょう。また、目撃情報のある地域では、早朝や夕方の外出は控えましょう。お出掛けの際には、鈴やラジオを携帯し、万が一クマに出会った場合

## 「仙台防災タウンページ」2018年度版をお届けします

日頃からの備えや、災害時の行動のポイント、最新版のハザードマップなどを盛り込んだ「仙台防災タウンページ」を、9月中旬に市内の全世帯および全事業所に配布します。「タウンページ」に同封してお届けしますので、いざというときのためにご確認ください。

また、ハザードマップの見方などについて、説明会を開催します。

	日時	会場	定員
9/15(土)	10:00～11:30	宮城野区中央市民センター	83人〔先着〕
	14:30～16:00	泉区役所東庁舎5階大会議室	100人〔先着〕
9/17(祝)	10:00～11:30	若林区中央市民センター	96人〔先着〕
	14:30～16:00	広瀬市民センター	60人〔先着〕
9/24(振休)	10:30～12:00	秋保市民センター	60人〔先着〕
9/29(土)	10:00～11:30	太白区役所5階ホール	100人〔先着〕
10/7(日)	10:00～11:30	市役所本庁舎8階ホール	360人〔先着〕

### ●直接会場へ

問 配布についてはNTTタウンページセンター(フリーダイヤル ☎0120・114707。平日9:00～17:00)、内容・説明会については減災推進課 ☎214・3048

## 仙台青陵中等教育学校の入学者選抜事務保護者説明会

●日時 10月27日(土)午前10時～11時半、午後1時半～3時

●会場 市役所本庁舎8階ホール

●内容 出願手続き等についての説明と質疑応答

●対象 市内にお住まいの小学6年生の保護者各360人〔抽選〕

申往復はがきに「申込時の必要事項」と参加希望時間、参加人数、児童の小学校校名を記入して10月10日まで

## 仙台市中途視覚障害者支援センターが移転・名称変更しました

仙台市中途視覚障害者支援センターは若林区荒町から泉区泉中央に移転し、名称を「仙台市視覚障害者支援センター(アイサポート仙台)」に変更しました。

※電話、ファクス番号も変更

●移転先住所 泉区泉中央2-24-1(仙台市障害者総合支援センター内) 問 仙台市視覚障害者支援センター ☎341・1728、FAX 341・1729

に仙台青陵中等教育学校(〒980-3201 青葉区国見ヶ丘7-144 ☎303・5551)

● 申込期間 10月1日(月)～10日(水)  
● 対象 心身に障害があり、平成25年4月2日～平成28年4月1日生まれの保育の必要な児童(保育所等における保育が可能な児童) ● 入所は平成31年4月から市内の認可保育所(園)等へ ● 勤務証明書の作成は早め、勤務先に依頼してください  
申9月20日から区役所家庭健康課

検査	日時	会場	定員	検査結果
夜間エイズ・梅毒即日検査	10/12(金)・26(金) 17:00～19:00	宮城県歯科医師会館(青葉区国分町1-5-1)	各30人(先着)	採血後約1時間ほどでお知らせします(判定保留の場合は、後日お知らせします)
エイズ・梅毒即日検査	休日検査 10/20(土) 13:30～15:00	青葉区役所	35人(先着)	後日直接本人にお知らせします
エイズ・梅毒即日検査	11/1(木) 17:30～19:00	青葉区役所	35人(先着)	後日直接本人にお知らせします

**エイズ・梅毒・クラミジア検査**

● 匿名で受けられます ● 予約制 申検査日の1カ月前～前日までの平日午後1時～4時に予約専用電話 ☎090・4478・4641で。市ホームページからも申し込みます 問健康安全課 ☎214・8029

● 対象 市内にお住まいの20歳～70歳の方で、安全安心街づくりに理解と関心があり、地域において自主的な防犯活動を行っている方(市の他の附属機関等の公募委員を務めている方を除く) 1人(選考) ● 任期 11月～2020年11月 ● 選考 書類選考・面接 申市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内などで9月10日から配布

**募集**

**仙台市安全安心街づくり推進協議会の委員募集**

● 対象 市内にお住まいの20歳～70歳の方で、安全安心街づくりに理解と関心があり、地域において自主的な防犯活動を行っている方(市の他の附属機関等の公募委員を務めている方を除く) 1人(選考) ● 任期 11月～2020年11月 ● 選考 書類選考・面接 申市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内などで9月10日から配布

**生け垣づくりに助成します**  
市街化区域内または東日本大震災による津波浸水区域等にあり、宅地において、道路から視認できる奥行き10メートル以内の場所(隣地境界を除く)に生け垣を設置する場合の費用の一部を助成します。

基準	助成金額
木植栽の長さ60cm以上、樹木の本数が2本以上、連続する生け垣の総延長が5m以上、延長1m以上の複線生け垣であること	半額のいずれか少ない方(上限15万円、1,000円未満切り捨て)

● 工事着手3週間前までに申請し、年度内に完了することが条件です ● 生け垣の設置に伴うブロック塀等の撤去費用についても、助成対象となります。詳しくはお問い合わせください  
● 申請期限 平成31年2月28日  
● 申・問 区役所街並み形成課(☎は9ページ)

**市有地をお売りします**

所在地	面積	用途	売却価格
宮城野区中野5丁目3番9	1,310.56㎡	工業地域	94,230千円

● 受付日時 9月10日(月)～26日(水) 午前9時～午後5時(消印日)

を受付日とします) ● 同日に複数の申し込みがあった場合は、後日くじにより決定します  
一般競争入札物件

所在地	面積	区分	最低売却価格
若林区上飯田字天神105番	722.86㎡	市街化調整区域	20,820千円

● 受付日時 9月10日(月)～10月12日(金) 午前9時～午後5時 ● 現地説明会 9月14日(金) 午後2時～ ● 説明会に参加しなくても入札は可能 ● 入札日時 10月29日(月) 午後2時 ● 生け垣の設置費用の半額(上限15万円、1,000円未満切り捨て) ※ いずれも●郵送の場合は簡易書留で ● 物件の所在地は土地の地番で、住居表示とは異なります ● 詳しくは市役所本庁舎4階財産管理課で配布する実施要領(市ホームページでご覧いただけるほか、希望者には郵送も可)でご確認ください 申・問 財産管理課 ☎214・1278

**「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」にご協力ください**

市では、東京2020大会のメダルを製作する「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」に参加し、携帯電話などの小型家電を回収しています。このたび、回収場所を38カ所に拡大しました。

**保健・福祉**

**新しい国民健康保険被保険者証をお届けします**

国民健康保険被保険者証の更新時期となりましたので、新しい被保険者証を、簡易書留郵便で9月初めから下旬にかけてお届けします。宮城県も保険者となったことにより、今回お届けする分から「宮城県国民健康保険被保険者証」に名称が変わります。

**仙台市国民健康保険の特定保健指導をご利用ください**

仙台市国民健康保険の特定保健指導において「動機付け支援」または「積極的支援」と判定された方は、医師や保健師、管理栄養士などが生活習慣の改善を支援します。

**ベガルタ仙台・マイナビベガルタ仙台レディースホームゲームにご招待**

試合日時	対戦相手	対象
① 10/7(日) 13:05～	ズ浦和レッズ	65歳以上の方と同行者30組60人(抽選)
② 10/20(土) 14:00～	栖サガン鳥	小・中学生と保護者60組120人(抽選)
③ 10/13(土) 13:00～	ベ日テレ・レジェ	65歳以上の方と同行者30組60人、小・中学生と保護者15組30人(いずれも抽選)

● 会場 ユアテックススタジアム仙台 ● 当選された方には①9月26日②10月10日③10月3日までにチケットを発送します 申はがきにて**申込時の必要事項**と学年または年齢、保護者の氏名、観戦希望日、希望座席(A指定)自由(どちらでも)を記入して①9月19日②10月4日③9月25日(いずれも必着)までに(はがき一通につき1試合のみ)〒980-8671ベガルタ仙台ホームタウン協議会(スポーツ振興課内) ☎214・8800

**学校給食費の納入方法が変わります 口座振替手続きのお願い**

現在、市立学校の給食費は各学校が集金していますが、市が給食費を管理し、より安定的な給食運営を行うことなどを目的に、平成31年4月分から、口座振替等により市に直接給食費を納めていただくこととなります。

保護者の方は、下記のとおり口座振替の手続きをお願いします。なお、現在口座振替で給食費を納入している方が引き続き同じ口座を利用する場合も、改めて手続きが必要です。

● 提出期限 9月10日(月) ● 対象 一歳以上幼稚園、市立小・中学校、仙台青陵中等教育学校(前期課程)、鶴谷特別支援学校に通学している児童生徒の保護者。仙台工業高等学校(定時制課程)、仙台大志高等学校(Ⅱ部)に通学している生徒 ● 手続方法 学校から配布される「口座振替依頼書」「個人情報取扱同意書」に必要事項を記入し、学校へ提出  
問健康教育課 ☎214・0008

**敬老祝金をお届けします**

本年度中に88歳・100歳に達する方で、平成29年9月16日から平成30年9月15日まで、引き続き市に住民登録し、居住している方が対象です(申し込みは不要)。9月15日以降に民生委員または区役所・総合支所職員がお届けします。

● 88歳の方(昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生まれ)には1万円 ● 100歳の方(大正7年4月2日～大正8年4月1日

**仙台すくすくサポート事業 入会説明会**

● 日時 9月26日(水) 午前10時～11時15分 ● 会場 太白区役所5階ホール ● 対象 2歳未満を預けたい方(利用時間に応じた費用がかかります)と、預かることができる方 ● 託児有り(参加者の氏名と電話番号、託児希望の方は子どもの氏名、年齢も記入)で仙台すくすくサポート事務局 ☎214・5001、FAX 214・8610

**市バスの運賃の一部が変わります**

市バス事業の経営改善に向けて、10月1日から運賃の一部の見直しを実施します。

■ 学都仙台フリーパス(一部)

制度概要	改定内容
購入した券種の全区間が乗り降り自由となる通学定期券	「市バスフリーパス」および「市バス+地下鉄フリーパス」を1カ月当たり800円引き上げ(小児は400円引き上げ)(※) 「地下鉄フリーパス」の運賃に変更はありません。

■ 都心バス100円均一運賃(100円パッ区)  
仙台駅周辺の一部地域の運賃を100円としているもの。区域内を運行する市営・宮城交通の路線バスが対象です。

	現行	改定後
片道運賃(愛称)	100円(100円パッ区)	120円(120円パッ区)
1カ月定期券(※)(愛称)	3,980円(サン・キュ・パッ区)	4,780円(都心バス共通定期券)

■ 特別に設定している市中心部の一定区域の初乗り運賃  
● 改定内容 〔現行〕170円 → 〔改定後〕150円  
※ 定期券を10月1日以降に使用する場合でも、9月30日までは改定前の価格で購入できます(利用開始日の14日前から購入可)。1・3・6カ月単位で購入可  
問交通局案内センター ☎222・2256

**市立病院からのお知らせ 一紹介状がない患者さんの負担金額が変わります**

市立病院は、救急の場合を除き、他の医療機関からの紹介状がない患者さんには、通常の医療費とは別に一定額の負担をお願いしています。法令改正に伴い、10月から負担金額等が変わります。

9月まで	ご負担いただく方	医科	歯科
	他の医療機関からの紹介状がない初診患者		3,240円

▼

10月から	ご負担いただく方	医科	歯科
	他の医療機関からの紹介状がない初診患者	5,400円	3,240円(変更なし)
	当院での治療が終わり、他の医療機関へ紹介された後、本人の希望で他の医療機関からの紹介状を持たずに再受診した患者	2,700円	1,620円

※ いずれも税込み  
問市立病院医事課 ☎308・7111



③10/14(日)	②(ア)10/13 (イ)10/27 (ウ)11/10 各土曜日	①9/29(土)
10:00~12:00	13:30~16:00	9:30~12:00
環境も川の生で らう!	暮らしに わが手	親子で のふれ あい講座
小学生以上の子 ども15組 (抽選)	中学生以上 各15人 (抽選)	小学3・4 年生と 保護者 12組 (抽選)

**クマについて学ぶ市民講座**  
●日時 9月15日(土)午後2時~3時 ●会場 たまきさんサロン  
●定員 40人(先着) 申  
9月6日午前9時から電話またはファクス、Eメール(代表者の申込時の必要事項と参加人数を記入)で環境共生課 ☎214・0013、FAX 214・0580、Eメール kan007130@city.sendai.jp

**たまきさんサロンの催し**  
おもちゃ病院エコ@たまきさんサロン  
●受付日時 9月9日(日)午後1時半~3時 ●内容 壊れたおもちゃの修理(持ち込みは1人2つまで) ●直接会場へたまきさんサロン講座

**必要事項と希望講座名、年齢、②は参加希望日も記入して** 9月19日③10月2日までに ※いずれも申・問たまきさんサロン(〒980-0845 青葉区荒巻字青葉 468-1 ☎214・1233、FAX 393・5038、Eメール tanak@salon.city.sendai.jp)

**ワケルくんバスで行く! 環境施設見学会**  
日時(全2回) 見学施設 対象  
9/28(金) 9:50~15:00 仙台環境開発(株) 葛岡リサイクリングプラザ 市内にお住まいの方25人(抽選)  
10/10(水) 11:50~15:30 日本製紙(株)岩沼工場 市内にお住まいの方25人(抽選)

**集合・解散** 市役所本庁舎噴水前 申はがき、ファクスまたはEメールに参加者全員(一通につき4人まで)の申込時の必要事項を記入して9月13日までに〒980-8671 家庭ごみ減量課 ☎214・8229、FAX 214・8277、Eメール kan007220@city.sendai.jp

**泉社会福祉センター無料相談会**  
●日時 9月12日(水)午後5時~7時半 ●内容 遺産相続、遺言書の書き方、その他書類作成などについて、行政書士・司法書士等がアドバイスします 申電話で9月11日までに泉社会福祉センター ☎372・7848

は、国の基準に基づき、子どもの生活費や学費等が毎月支給され、医療費も全額公費で賄われます

**後期里親研修(全6回)**  
●日時 10月6日(土)午前10時~午後3時 ●会場 太白区中央市民センター ●定員 30人(先着) ●2回目以降の日程等、詳しくはお問い合わせください 申区役所家庭健康課、宮城総合支所保健福祉課で配布する申込書(市ホームページからもダウンロード可)で9月10日から 問子供家庭支援課 ☎214・8180

**障害者就労支援センターのお知らせ**  
①働きたい障害のある方向け説明会  
●日時 (ア)9月12日(水) 9月30日(日) 午前10時~11時半 ●会場 (ア)障害者就労支援センター(イ)太白障害者福祉センター ●内容 障害者就労支援センターなどの支援機関の利用案内や働き方、働く前の準備について ●対象 市内にお住まいの15歳以上の障害のある求職中の方とその家族など各10人(先着)  
②移動相談  
●日時 9月30日(日) 午後1時~3時 ●会場 太白障害者福祉センター ●対象 市内にお住まいの15歳以上の障害のある求職中の方とその家族など各10人(先着)

**9月のお知らせ**

**市営住宅入居者募集**

申し込み受け付け 9月16日まで

今回の募集は、申込者の居住環境や家賃負担割合などの住宅困窮度を反映したポイント方式により、評価点の高い順に入居者を決定します。評価点が一の場合は、抽選により決定します。

●「入居募集のごあんない」=9月6日(木)から市役所国分町分庁舎2階仙台市建設公社募集課、市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、総合支所、青葉区役所戸籍住民課仙台駅前サービスセンター(アエル5階)、証明発行センター、各区中央市民センター、生涯学習支援センター、宮城県住宅供給公社、市営住宅管理事務所で配布

●申し込み方法=表の中から1戸を選び、「入居募集のごあんない」に添付の申込書を専用封筒で9月16日までに郵送で

●入居可能日=平成31年1月22日(火)(予定)

●申し込みできる方=一次の条件を全て満たす方①現在住宅に困っている②現在同居中か、同居しようとする親族がいる(※)③市内に住所または勤務地がある。他にも収入が一定額以下であることなど条件があります。★の住宅にはさらに条件があります。詳しくは「入居募集のごあんない」をご覧ください

※60歳以上の方・身体障害者手帳1~4級の方などは、表の◎印の住宅に単身で申し込みできます

東日本大震災により住宅を失った方、配偶者等からの暴力被害者の方や犯罪被害者の方など、申し込み条件が異なる場合があります

**車椅子住宅(★)**

住宅名	構造	タイプ	所在地
◎幸町	高層	2DK	宮城野区幸町五丁目
◎幸町第二	中層	2LDK	宮城野区幸町三丁目

**高齢者および軽度身体障害者向け住宅(★)**

住宅名	構造	タイプ	所在地
◎高砂(西)	中層	2DK	宮城野区福室六丁目
◎四郎丸東	高層	2DK	太白区四郎丸字落合

**多家族向け住宅(★)**

住宅名	構造	タイプ	所在地
福田町第一	中層	4DK	宮城野区田子一丁目
中田	中層	4DK	太白区中田四丁目
茂庭第一	中層	4DK	太白区茂庭台四丁目
向原	中層	4DK	泉区上谷刈字向原
泉中央南	高層	4DK	泉区泉中央南

**シルバーハウジング(★)**

住宅名	構造	タイプ	所在地
四郎丸	高層	2DK	太白区四郎丸字大宮
茂庭第一	中層	3DK	太白区茂庭台四丁目

**一般住宅**

住宅名	構造	タイプ	所在地
◎小松島	中層	2LDK	青葉区高松三丁目
川平	中層	3DK	青葉区川平三丁目
上原	高層	2LDK	青葉区愛子中央三丁目
◎高砂(東)	高層	2DK	宮城野区福室五丁目
◎高砂(西)	高層	2DK	宮城野区福室六丁目
◎鶴ヶ谷第一(既存)	高層	2K	宮城野区鶴ヶ谷二丁目
鶴ヶ谷第一(既存)	高層	3DK	
鶴ヶ谷第一(新築)	高層	4K	
鶴ヶ谷第一(新築)	高層	2K	
鶴ヶ谷第一(新築)	高層	3K	
◎幸町	高層	2K	宮城野区幸町五丁目
幸町	中層	3DK	若林区若林四丁目
若林	中層	3DK	
袋原	高層	3DK	
◎四郎丸	中層	2DK	太白区四郎丸字大宮
◎四郎丸	高層	3DK	太白区太白二丁目
◎太白	中層	2K	
郡山	高層	3DK	
◎西中田	中層	3LDK	太白区西中田六丁目
◎茂庭第一	中層	3DK	太白区茂庭台四丁目
◎あすと長町	高層	3K	太白区あすと長町四丁目
◎天神沢	中層	3DK	泉区天神沢一丁目

※住宅の構造・タイプについては、変更となる場合があります

問仙台市建設公社募集課 ☎214・3604

**里親になりませんか**  
里子になるのは、さまざまな事情により家族と暮らすことができない子どもです。里親には、養子縁組を希望する里親と、子どもを一定期間養育していただく養育里親があります。  
●要件 経済的に困窮していないこと。里親を希望する方とその同居人が一定の欠格事由に該当していないこと。「里親研修」(年2回開催)を修了していること。●家庭調査と審査の結果、認定されると里親として登録されます ●子どもを預かる場合

3時 ●会場 太白障害者福祉センター ●対象 市内にお住まいの15歳以上の障害のある方とその家族など

●日時 10月4日(木) 午後6時~9時 ●会場 アエル5階 ●内容 起業するまでの心構えや準備すべきことなど ●対象 起業に興味・関心のある方、起業を考えている方100人(先着) 申電話で9月14日午前10時から電話で

**起業家セミナー入門編「失敗しない起業の条件」成功するには、ワケがある**

●日時 10月4日(木) 午後6時~9時 ●会場 アエル5階 ●内容 起業するまでの心構えや準備すべきことなど ●対象 起業に興味・関心のある方、起業を考えている方100人(先着) 申電話で9月14日午前10時から電話で

**起業者就労支援センターのお知らせ**

①働きたい障害のある方向け説明会  
●日時 (ア)9月12日(水) 9月30日(日) 午前10時~11時半 ●会場 (ア)障害者就労支援センター(イ)太白障害者福祉センター ●内容 障害者就労支援センターなどの支援機関の利用案内や働き方、働く前の準備について ●対象 市内にお住まいの15歳以上の障害のある求職中の方とその家族など各10人(先着)  
②移動相談  
●日時 9月30日(日) 午後1時~3時 ●会場 太白障害者福祉センター ●対象 市内にお住まいの15歳以上の障害のある求職中の方とその家族など各10人(先着)

**個人情報セキュリティ研修**

市の個人情報を取り扱う業務を受託する予定のある事業者の個人情報保護責任者を対象にした研修です(受講は外部委託に関するガイドラインにより義務付けられています)。  
●日時 9月28日(金) 午後1時~5時 ●会場 野村不動産仙台青葉通ビル(青葉区中央3-2-23)6階 ●定員 30人(先着) 1社につき2人まで 申9月14日午前10時から電話で

**保育士リターンセミナー**

保育の仕事に就職・復職することを考えている方を対象に、就職に役立つ講話や保育施設などの情報提供を行います。  
●日時 9月11日(火) 午前10時~正午 ●会場 エル・パーク仙台 ●定員 60人(先着) ●託児有り(要申し込み。詳しくはお問い合わせください) ●直接会場へ 問運営支援課 ☎214・8179

**講座・催し**

富士通エフ・オー・エム(株) 264・3710 問情報政策課 ☎214・1260

**学びのまち仙台市民力アップ**

11/7(水) 18:30~20:30 開講式 講演「福住町の防災demaちづくり」-「かむりの里いききプロジェクト」  
10/3(火) 9:00~12:00 館外学習 「かむりの里」開放フェスタ  
2/6(水) 18:30~20:30 学びの振り返り 閉講式

**9月20日～26日は動物愛護週間です**  
 動物を飼うことは、命を預かること。最後まで飼育することが必要です。飼育主のいない猫を地域で飼育する「地域猫」活動も行われています。人と動物の共生について考えてみませんか。  
**■動物慰霊祭(直接会場へ)**  
 ●日時＝9月22日(土)13:30～14:30 ●会場＝福祉プラザ  
**■どうぶつフェスタ in MIYAGI(直接会場へ)**  
 ●日時＝9月24日(振休)10:00～15:00 ●会場＝勾当台公園市民広場 ●内容＝長寿動物表彰式や一日獣医師体験等  
**■犬・猫の譲渡会(直接会場へ)**

日時	会場	内容等
9/29(土)	10:00～14:00 アニパル仙台	①犬の譲渡会(譲渡決定は後日) ②猫の譲渡会
9/7～28日の 毎週金曜日	10:00～12:00 アニパル仙台	③金曜日の猫の譲渡会

●持ち物＝賃貸住宅や集合住宅にお住まいの方はペットの飼育が可能であることが証明できる書類、②③印鑑・キャリーケース  
 問アニパル仙台 ☎258・1626

**9月のお知らせ**  
 県母子・父子福祉センター(宮城野区安養寺3-7-3) ●対象は市内にお住まいのひとり親家庭の母や父または寡婦の方5人(選考) ●費用は1万円6千円程度 ●託児有り(3歳以下小学3年生。要申し込み) ●はがきまたはファクスに**「申込時の必要事項」**と託児希望の方は子どもの年齢を記入して9月10日(必着)までに宮城県母子福祉連合会(〒983-0832宮城野区安養寺3-7-3 ☎・FAX 256・6512) 問子供家庭支援課 ☎214・8606

**宮城野区文化センターの催し**

宮城野区たまつりーうたのチカラでみんな元気  
 ●日時＝9月8日(土)午後1時半～2時半 ●出演＝宮城野区内で活動する合唱サークル11団体 ●直接会場へ  
 ワンコインコンサート  
 ●日時＝9月20日(土)午後2時～4時 ●出演＝男声合唱団「せんざん」 ●入場料(自由席)＝500円 ●チケットは宮城野区文化センターで販売中。電話またはファクス、Eメールでも受け付けます  
 ※いずれも申・問宮城野区文化センター ☎257・1213、FAX 352・6221、Eメール mnyab-un-ticket@hm-sendai.jp

**アルコール・薬物 家族ミーティング**

●日時＝9月13日・20日・27日各木曜日午後2時～3時半 ●内容＝アルコールや薬物についての悩みを参加者同士で話し合います ●対象＝アルコールや薬物の問題で悩んでいるご家族が初めて参加する方のみ申し込みが必要 ●申区役所障害高齢課、総合支所保健福祉課(☎は9ページ) 問精神保健福祉総合センター ☎265・2191  
**ひとり親家庭等就業支援講習会**  
**パソコン講習エクス**  
**2013 平日コース**  
 ●日時＝10月3日～11月16日の毎週水・金曜日(全14回)午前9時～午後5時 ●会場＝宮城

**母子家庭相談支援センターの催し**

①ママのための今日から始めるしごと準備セミナー  
 9/27(木) 10/4(木) 9:30～11:30 テーマ「働くをイメージしたいの自分らしさを伝える応募書類を作る」 定員各10人(先着)  
 ②シングルマザーのためのマネースクール「離婚後のライフプラン」知っておきたいお金の話 ●日時＝10月18日(土)午前9時半～11時半 ●定員20人(先着) ※いずれも会場＝エル・ソーラ仙台 ●対象＝母子家庭の母親の方および離婚を考えている子育て中の女性 ●託児有り(6カ月～未就学児。要申し込み)

**マンション管理基礎セミナー**

第1部	講演会「大規模修繕工事の進め方」
第2部	講演会「マンションの「4K8K対策」について」
第3部	交流会 ①管理・理事会運営②大規模修繕工事・耐震改修工事等③マンションの防災対策④高齢者マンションの自主管理マンション

●日時＝10月20日(土)午後1時～4時半 ●会場＝アエル5階・6階ほか

**仙台福祉事業所合同説明会**  
 ●日時＝9月7日(金)午前10時～午後3時(受け付けは午後2時半まで) ●会場＝福祉プラザ ●対象＝福祉事業所の利用を考えている障害のある方や難病の方および家族、障害者の就労サポートを行う事業所に関心の企業 ●直接会場へ 問精神

**難病医療相談会**

日時	内容等	対象
10/14(日) 13:30～15:30	①線維筋痛症 ②リウマチ ③後縦靭帯骨化症	100人(先着)
9/15(土) 13:00～16:00	①線維筋痛症 ②リウマチ ③後縦靭帯骨化症	30人(先着)

保健福祉総合センター ☎265・2191 問後縦靭帯骨化症患者・家族・支援者および医療関係者120人(先着)

**小児慢性特定疾病講演会**  
**「子どもの慢性消化器疾患と成人移行」**  
 ●日時＝10月20日(土)午後2時～4時半 ●会場＝日立システムズホール仙台 ●定員54人(先着) 申9月6日午前10時から

**元気まつり**  
 ●日時＝9月9日(日)午前9時半～午後1時 ●会場＝宮城野区障害福祉センター ●内容＝コンサートや福祉体験、飲食物の出店など 問宮城野障害福祉センター ☎292・8474、FAX 292・8476

**六郷・七郷を訪ねる会**  
 ●日時＝9月29日(土)午前9時半～午後2時半 ●内容＝若林区の津波被災地をバスで巡り、地元の方からお話を聞きます ●対象＝市内にお住まいか通勤・通学している小学生以上の方30人(抽選)。小学生は保護者同

**相談窓口** 秘密厳守

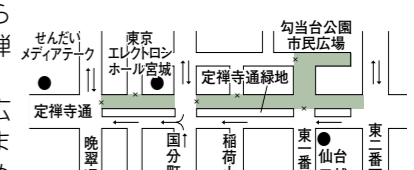
相談内容	日時等	電話	会場・その他
せんだい妊娠ほっとライン	毎週月・水・金 10:00～19:00 (祝日を除く)	みやぎ子育て・女性健康支援センター ☎229・2388	思いがけない妊娠の悩みに助産師が対応/Eメールsensen ter@gmail.comでも相談可
女性医療相談	毎週(土) 14:00～17:00	宮城県女医会 ☎090・7075・2525	女性医師による女性の健康相談/予約制
シングルマザーの就業・自立相談	毎週(火) 11:00～19:00、毎週(水)～(土) 9:00～17:00	母子家庭相談支援センター ☎212・4322	予約制/託児有り
女性に対する暴力に関する相談	毎週月・水・金 9:00～17:00、毎週(土) 9:00～19:00	仙台市女性への暴力相談電話 ☎268・5145	DVや性暴力被害などの相談に女性相談員が対応
無料法律相談とこころの健康相談会	9/22(土) 13:00～17:00	仙台いのちの電話事務局 ☎718・4401	福祉プラザで/カウンセラー・弁護士が対応/予約制/託児有り
生活困りごととこころの健康相談会	9/18(火) 13:00～16:00	宮城県司法書士会 ☎263・6755	宮城県司法書士会館で/司法書士・保健師・臨床心理士等が対応/予約制
父子家庭特別相談(法律相談)	9/8(土) 10:00～15:00 (1人30分)	父子家庭相談支援センター ☎302・3663	Eメールkosodate@personal-support.orgでも相談可
父子家庭の就業相談・一般生活相談	毎週(金)・(土) 11:00～16:00		
電話による消費生活特別相談	9/16(日) 10:00～16:00 (1人30分)	消費生活特別相談ダイヤル ☎212・3110	弁護士・司法書士・消費生活相談員が対応
高齢者に関わる総合相談	①一般相談 ②専門相談 指定日時	シルバーセンター総合相談センター ☎215・4135	②専門相談(税務・年金・法律)は予約制。曜日や時間など詳しくはお問い合わせを
仕事とこころの相談会(夜間)	9/11(火) 10/5(金) 18:00～20:30	障害者支援課 ☎214・8165	エル・パーク仙台で/弁護士・臨床心理士が対応/予約制
経営に関する法律相談	9/20(水) 9:15～12:00		アエル7階で/弁護士が対応/予約制
起業に関する相談	毎週月～(金) 9:00～17:00、9/11(火)・25(火) 17:15～20:15	仙台市産業振興事業団 ☎724・1212	アエル7階で/予約制/申ホームページhttp://www.sijp.city.sendai.jp/jobs/ta/の申し込みフォームで。電話でも申し込み可
キャリア・コンサルティング	9/13(木)・19(水) 10:00～17:00、9/20(木) 14:00～20:00		
ダニアレルギー相談など	随時	区役所衛生課(☎は9ページ)	ホルムアルデヒド等の簡易測定・ダニアレルギー相談を実施

**第28回定禅寺ストリートジャズフェスティバルin仙台**

28回目を迎える今回は「伴走」をテーマに、市内47カ所、700組以上のグループが仙台の街並みを音楽一色に染め上げます。

日時	会場	内容
9/8(土) 11:00～18:00 (一部20:00まで)	定禅寺通、東一番丁通、東二番丁通、勾当台公園、西公園、錦町公園、榴岡公園ほか	ストリート演奏
9/9(日) 11:00～18:00 (一部20:00まで) 19:00～20:00	勾当台公園市民広場	フィナーレ

**■交通規制にご協力ください**  
 東二番丁通から晩翠通までの定禅寺通北側車線と、勾当台公園市民広場から定禅寺通までが車両通行止めとなります。  
 ◎規制日時＝9月8日(土)・9日(日)12:00～21:00  
 ◎規制区間＝ 車両通行止め  
 問定禅寺ストリートジャズフェスティバル協会 ☎722・7382、観光課 ☎214・8260



●日時 9月22日(土)午前10時～午後3時 ●内容 福島美術館「SMA見聞録」ツアー「福島美術館と裏道さんぽ」

●日時 9月29日(土)午前10時～午後4時 ●会場 仙台国際センター展示棟 ●内容 仙台国際センター「世界の料理の舞台など」

●日時 9月17日(木)午前10時～午後4時 ●会場 仙台国際センター展示棟 ●内容 仙台国際センター「世界の料理の舞台など」

●日時 9月29日(土)午前10時～午後4時 ●会場 仙台国際センター展示棟 ●内容 仙台国際センター「世界の料理の舞台など」

●日時 9月22日(土)午前10時～午後3時 ●内容 福島美術館「SMA見聞録」ツアー「福島美術館と裏道さんぽ」

●日時 9月29日(土)午前10時～午後4時 ●会場 仙台国際センター展示棟 ●内容 仙台国際センター「世界の料理の舞台など」

●日時 9月27日(木)午前10時～午後4時 ●会場 仙台国際センター展示棟 ●内容 仙台国際センター「世界の料理の舞台など」

●日時 9月29日(土)午前10時～午後4時 ●会場 仙台国際センター展示棟 ●内容 仙台国際センター「世界の料理の舞台など」

●日時 9月22日(土)午前10時～午後3時 ●内容 福島美術館「SMA見聞録」ツアー「福島美術館と裏道さんぽ」

●日時 9月29日(土)午前10時～午後4時 ●会場 仙台国際センター展示棟 ●内容 仙台国際センター「世界の料理の舞台など」

●日時 9月21日(金)午前10時～午後3時 ●内容 福島美術館「SMA見聞録」ツアー「福島美術館と裏道さんぽ」

●日時 9月29日(土)午前10時～午後4時 ●会場 仙台国際センター展示棟 ●内容 仙台国際センター「世界の料理の舞台など」

●日時 9月22日(土)午前10時～午後3時 ●内容 福島美術館「SMA見聞録」ツアー「福島美術館と裏道さんぽ」

●日時 9月29日(土)午前10時～午後4時 ●会場 仙台国際センター展示棟 ●内容 仙台国際センター「世界の料理の舞台など」

●日時 9月27日(木)午前10時～午後4時 ●会場 仙台国際センター展示棟 ●内容 仙台国際センター「世界の料理の舞台など」

●日時 9月29日(土)午前10時～午後4時 ●会場 仙台国際センター展示棟 ●内容 仙台国際センター「世界の料理の舞台など」

●日時 9月22日(土)午前10時～午後3時 ●内容 福島美術館「SMA見聞録」ツアー「福島美術館と裏道さんぽ」

●日時 9月29日(土)午前10時～午後4時 ●会場 仙台国際センター展示棟 ●内容 仙台国際センター「世界の料理の舞台など」

●日時 9月22日(土)午前10時～午後3時 ●内容 福島美術館「SMA見聞録」ツアー「福島美術館と裏道さんぽ」

●日時 9月29日(土)午前10時～午後4時 ●会場 仙台国際センター展示棟 ●内容 仙台国際センター「世界の料理の舞台など」

老人福祉センターの催し
市内にお住まいの60歳以上の方が対象です
■亀岡老人福祉センター ☎・FAX225・2811
■台原老人福祉センター ☎233・3901、FAX233・4248
■小鶴老人福祉センター ☎・FAX236・4171
■高砂老人福祉センター ☎259・7860、FAX259・7882
■沖野老人福祉センター ☎282・0531、FAX282・0532
■大野田老人福祉センター ☎・FAX247・1005
■郡山老人福祉センター (〒982-0003太白区郡山字行新田9-5 ☎308・5332、FAX308・5334)

仙台市健康福祉事業団の催し
①介護講座
②「福祉用具の日」記念イベント
③シニア元気あつぷ運動教室
④いきいき脳活健康教室
子どもたちの食育アレルギークラス
空き家総合相談会

仙台市健康福祉事業団の催し
①介護講座
②「福祉用具の日」記念イベント
③シニア元気あつぷ運動教室
④いきいき脳活健康教室
子どもたちの食育アレルギークラス
空き家総合相談会

今月の採用情報
■任期付看護師(正職員) [5人程度]
■保健師(非常勤嘱託職員) [若干名]
■バス運転手教習生(臨時職員) [20人程度]
■(公財) 仙台ひと・まち交流財団職員

**図書館・博物館連携講座「和の心の風景—工芸と物語—」**  
 ●日時 9月13日(木)午後6時～8時15分 ●会場 せんだいメディアテーク ●内容 博物館職員が江戸時代の工芸品について解説し、図書館職員が関連する映画等を紹介し、定員200人(先着) ●直接会場へ問市民図書館 ☎261・1585

**杜の都の彫刻めぐり**  
 ●日時 9月29日(土)①10月13日(土)午前10時～正午 ●コース ①勾当台公園内②錦町公園内 ●定員 各30人(抽選) 申はがき、ファクスまたはEメールに**申込時の必要事項**と参加希望日時を記入して①9月14日②9月20日(いずれも必着)までに〒980-8671百年の杜推進課 ☎214・8389、FAX 216・0637、Eメール ken10241@city.sendai.jp

**杉村樟(かづむね) 絵画作品展**  
 仙台市名誉市民の杉村樟氏の絵画を展示します。  
 ●日時 9月19日(水)～10月25日(木)午前9時～午後5時(閉庁日を除く) ●会場 市役所本庁舎1階ギャラリーホール ●9月26日(水)、10月10日(水)午後0時

**パラリンピック選手による講演会**  
 ●日時 9月22日(土)午後2時～4時半 ●会場 中小企業活性化センター(アエル6階) ●内容 阿テネ、北京、ロンドンパラリンピックの車いす射撃競技に出場した田口亜希氏による講演 ●定員 120人(先着) 申9月7日午前10時からファクスまたはEメールに**申込時の必要事項**を記入してスポーツコミッションせんだい(スポーツ振興事業団内) ☎215・3209、FAX 215・3575、Eメール hotmomiyako@scs-sendai.jp

**市民育樹祭**  
 ●日時 10月13日(土)午前10時～正午 ●会場 坪沼市有林(太白区坪沼字大八上1-1地内) ●内容 クヌギ等の育樹作業など ●対象 市内にお住まいの方50人(先着)。小学生以下は保護者同伴 ●市役所本庁舎噴水前から送迎バスを運行(要予約)。現地集合も可 申9月7日午前9時から電話で農林土木課 ☎214・8264

**障害者雇用促進セミナー**  
 ●日時 9月13日(木)午後2時～3時半 ●会場 福祉プラザ ●内容 企業の雇用事例の紹介 ●定員 100人(先着) 申9月

6日午前9時半から電話またはファクス(申込時の必要事項を記入)で障害企画課 ☎214・8151、FAX 223・3573

**泉ヶ岳自然観察会登山**  
 ●日時 10月20日(土)午前8時40分～午後3時(荒天中止) ●定員 20人(抽選) ●費用 1500円 ●持ち物 昼食 ●集合・解散 泉ヶ岳大駐車場東側 申はがきに参加者全員(一通につき2人まで)の**申込時の必要事項**と年齢、登山経験の有無を記入して9月25日(必着)までに〒981-3189(住所記入不要) 泉ヶ岳利用推進市民会議事務局(泉区まちづくり推進課内) ☎372・3111

**2018泉ヶ岳悠・遊(ゆゆう) フェスティバル**  
 ●日時 9月23日(祝)午前9時45分～午後3時半(荒天中止) ●会場 オース泉ヶ岳自然ふれあい館周辺 ●内容 ステージイベントや工作体験、出店、抽選会など 問泉区まちづくり推進協議会事務局(泉区まちづくり推進課内) ☎372・3111

**ふれあい祭り**  
 ●日時 9月30日(日)午前9時半～午後2時 ●会場 太白障害者福祉センター、長町南コミュニティ・センター、長町南児童館

**郷土史講座「正義の戦い 仙台藩の戊辰(ぼしち)戦争—仙台藩は賊軍にあらず—」**  
 ●日時 9月21日(金)午後2時～3時半 ●会場 せんだいメディアテーク ●内容 仙台藩の視点から見た戊辰戦争について学びます ●定員 40人(先着) 申9月7日午前10時から電話または直接市民図書館へ問市民図書館 ☎261・1585

**男性にとつての男女共同参画セミナー**  
 ●日時 9月30日(日)午後2時～4時半 ●会場 エル・ソーラ 仙台 ●対象 男性50人(抽選) 申電話またはファクス(申込時の必要事項を記入)で9月21日までに。市ホームページからも申し込みます 申・問男女共同参画課 ☎214・6143、FAX 214・6140

**市民医学講座「肺がんの予防と発症してしまつたら—肺がんの最新治療—」**  
 ●日時 9月20日(木)午後1時半～2時半 ●会場 急患センター1 ●直接会場へ。駐車場は利用できません 問健康政策課 ☎214・8526

10分～0時40分に、ご子息の杉村豊氏による展示解説有り 問文化振興課 ☎214・6156

**市民医学講座「肺がんの予防と発症してしまつたら—肺がんの最新治療—」**  
 ●日時 9月20日(木)午後1時半～2時半 ●会場 急患センター1 ●直接会場へ。駐車場は利用できません 問健康政策課 ☎214・8526

**学都仙台コンソーシアム サテライトキャンパス公開講座**

実施機関	開講日時(全て土曜日)	講座名	◎講師名	定員
①	10/6 10:30~12:00	英語多読法—簡単な本から始めれば英語力は確実にアップする	◎サム・マーチー氏	40人(先着)
②	10/6 13:00~14:30	100万都市仙台的田舎—「かむりの里」歴史と風土—知って楽しむセミナー ◎佐藤和則氏	歴史・伝承編	各30人(先着)
	10/13 10:30~12:00		自然・アクティビティ編	
	10/20 13:00~14:30		農業体験・食編	
	10/27 10:30~12:00	上質な田舎活用編		
③	10/13 13:00~16:30	シネマを見ながら、環境問題を知る・考える	◎原田秀樹氏	40人(先着)
④	10/20 10:30~12:00	高齢者と食事—安全におしく食べるための支援の工夫	◎後藤満枝氏	80人(先着)
⑤	10/20 15:00~16:30	油彩画の修復と、家庭で出来る美術品の保存	◎藤野いづみ氏	80人(先着)
⑥	10/27 13:00~14:30	地域経済の活性化における地域通貨の可能性 ◎伊鹿倉正司氏	共生と共有の価値観に基づく地域おこしの取り組み ◎矢口義教氏	各80人(先着)
	15:00~16:30			

●会場—市民活動サポートセンター  
 申9月6日9:00からファクスまたはEメールに**申込時の必要事項**と②は希望日時、⑥は希望時間も記入して各実施機関へ

①尚絅学院大学生涯学習センター (☎381・1490、FAX381・1491、Eメール extension@shokei.ac.jp)  
 ②東北多文化アカデミー公開講座担当 (☎796・8596、FAX796・8597、Eメール info@tta-foundation.org)  
 ③東北大学教育・学生支援部教務課 (☎795・4933、FAX795・7555、Eメール gsc-sc@grp.tohoku.ac.jp)  
 ④仙台大学事業戦略室 (☎0224・55・1621、FAX0224・57・2769、Eメール jigyou@sendai-u.ac.jp)  
 ⑤宮城学院女子大学教務センター (☎279・4703、FAX279・4746、Eメール kyomu@mgu.ac.jp)  
 ⑥東北学院大学研究機関事務課 (☎264・6406、FAX264・6530、Eメール k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp)

**新たなごみ収集に関するお知らせ**

①高齢者等のごみ出し支援活動を行う団体に奨励金を交付します  
 高齢や障害等の理由により、家庭のごみ出しが困難な世帯のごみ出し支援を行う団体に対し、奨励金を交付します。  
 ●対象団体—町内会や老人クラブ、NPO法人などの非営利な活動を行う団体 ●活動対象期間—10月1日～(実施団体の登録等の相談は受け付けを開始しています) ●奨励金額—活動1回・1世帯当たり140円。本年度は、1団体当たり上限48,000円/年 ●交付の要件等詳しくはお問い合わせください 申市役所二日町第二仮庁舎3階家庭ごみ減量課等で配布する申請書(市ホームページからもダウンロード可)で

②紙容器の拠点回収を始めます  
 これまで再生紙としてリサイクルできなかった、ヨーグルト容器などのコーティングされた紙容器の回収を始めます。  
 ●回収開始日—9月1日 ●回収場所—市民センターなど市内35カ所に設置している資源回収庫 ●集団資源回収・紙類定期回収では回収しませんので、ご注意ください  
 ③せん定枝のリサイクルを始めます  
 家庭でせん定した枝や幹の戸別回収を始めます。収集したせん定枝は、資源化(チップ化)します。  
 ●受付期間—9月3日～11月30日 ●直径30cm×長さ80cm以内の束にして出してください ●要申し込み 申電話で粗大ごみ受付センター ☎716・5301

問①家庭ごみ減量課 ☎214・8226②③廃棄物企画課 ☎214・8230

▲「紙」マークが付いた紙が対象です

**せんだいメディアテークの催し**

①3がつ11にちをわすれないためにセンター「アーカイブ大解剖」  
 ●期間—9月8日(土)～10月28日(日) ●内容—市民等から寄せられた東日本大震災の記録を閲覧できる、移動式の資料室「アーカイブ大解剖」の展示

②ショートピース! 仙台短篇映画祭2018  
 ●期間—9月15日(土)～17日(祝) ●内容—仙台で上演される機会の少ない国内外の短編映画を中心に上映します ●入場料—一般1,000円ほか  
 ③鷲田清一とともに考える「脱住宅/これからはずっとこのまちに住みたいですか?」  
 ●日時—9月22日(土)14:00～16:00 ●内容—建築家・山本理顕氏とせんだいメディアテーク館長・鷲田清一が対話します ●定員—160人(先着) ●直接会場へ  
 ④考えるテーブル てつがくカフェ  
 ●日時—9月23日(祝)15:00～17:30 ●内容—参加者同士で対話し、楽しみながら哲学的な考え方を学びます ●直接会場へ  
 ⑤相馬クロニクルダイアログ「ふるさと」  
 ●日時—9月24日(振休)14:00～16:00 ●内容—福島県浪江町出身の高校生が浪江町を記録した音声・映像作品を見て「ふるさと」について考え、参加者同士で対話します ●直接会場へ  
 ⑥シネバトル トークサロン  
 ●日時—9月26日(水)18:30～19:30 ●内容—映画や映像について、テーマを設けて参加者同士で語り合います ●直接会場へ 問せんだいメディアテーク ☎713・4483

**水源地フリーンプアップ作戦**  
 ●日時 10月6日(土)午前8時～午後0時半 ●会場 釜房湖畔(柴田郡川崎町) ●対象 小学生以上30人(抽選)。小学生は保護者同伴 ●集合・解散 市役所本庁舎噴水前 申電話またはEメール(参加者全員の**申込時の必要事項**を記入)で9月14日までに水道局総務課 ☎304・0007、Eメール sui072110@city.sendai.jp

**杜の都ふれあいコンサート**  
 ●日時 9月28日(金)正午～午後0時45分 ●会場 JR仙台駅西口ペDESTリアンデッキ(仙台)

**広瀬川界隈(かいわい)ぶらり散歩**  
 ●日時 10月20日(土)午前9時45分～正午 ●内容 片平地区の花壇・大手町エリアの名所をボランティアガイドの解説を聞きながら散歩 ●定員 30人

**せんだいEーアクション ライトダウンイベント**  
 ●日時 10月8日(祝)午後6時～7時半 ●会場 たまきさんサロン ●内容 明かりを消して天体望遠鏡での星の観察、スライドショーなど ●定員 40人(先着) 申9月7日午前9時から電話で環境共生課 ☎214・007

**魅力いっぱい! 交通フェスタ2018**  
 ●日時 9月15日(土)午前10時～午後3時(荒天中止) ●会場 市役所本庁舎前庭 問公共交通推進課 ☎214・8353

**ふれあい製品フェア**  
 ●日時 9月25日(火)午前10時半～午後2時半(雨天中止) ●会場 勾当台公園市民広場 問障害企画課 ☎214・8151



**仙台フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会**

●日時 9月14日(金)午後7時、9月15日(土)午後3時 ●会場 日立システムズホール仙台

●曲目 Ⅰメンデルスゾーン「交響曲第5番ニ長調」「宗教改革」ほか ●入場料 ⅠS席5千円、A席4500円ほか ●未就学児は入場不可 問仙台フィルハーモニー ☎225・3934

**視覚に障害がある方へのボランティア養成講座**

●日時 9月20日(木)午前10時、午後4時 ●会場 障害者総合支援センター ●内容 視覚障害のある方への理解と支援についての講話と実技 ●対象 ボランティアとして活動可能な方15人〔先着〕 申9月6日午前9時から電話で仙台市視覚障害者支援センター ☎341・1728 問障害者総合支援センター ☎771・6511

**視覚障害者向けメイクセミナー**

●日時 10月19日(金)午前10時、正午 ●会場 日本盲導犬協会仙台訓練センター(青葉区茂庭字松倉12-2) ●内容 メイクのポイントやスキンケアについて ●対象 視覚障害のある方15人〔先着〕 申9月10日午

**障害のある方のスポーツ教室**

種目	日時	会場	対象
①陸上	9/24(振休) 9:00~10:30	弘進ゴム(仙台市陸上競技場)	市内にお住まいで知的障害のある方20人(抽選)
②ビームライフル	9/27(木) 17:30~19:00	福祉プラザ	市内にお住まいで障害のある方20人(抽選)

申電話またはファクス、Eメール(申込時の必要事項と年齢を記入)で①9月20日②9月25日までに仙台市障害者スポーツ協会 ☎236・8690、FAX236・8691、Eメール spsa@pop21.dn.ne.jp

**シニアいきいきまつり「交流広場」**

●日時 9月16日(日)午前10時、午後3時 ●会場 勾当台公園市民広場 ●内容 歌や踊りなどのステージや、野菜の販売など 問仙台市高齢者生きがい健康実行委員会事務局(シルバースタター内) ☎215・3170

**シルバードライバー講習会**

●日時 10月1日(月)午前9時半~11時半、午後1時半~3時半 ●会場 宮城自動車学校(太白区東郡山1-10-1) ●内容 実車による安全運転度チェック

前9時から電話で日本盲導犬協会 ☎226・3910 問障害者総合支援センター ☎771・6511

**目の不自由な方と家族の交流会**

●日時 9月21日(金)午前10時、正午 ●会場 障害者総合支援センター ●内容 生活の工夫などについての情報交換(茶話会) ●対象 視覚障害のある方とその家族 ●費用 Ⅰ人200円 申電話で9月18日までに仙台市視覚障害者支援センター ☎341・1728 問障害者総合支援センター ☎771・6511

**シニアのためのスマホ講習会「スマホサロン」(アット仙台)**

日時	内容	対象
10/18(木)・19(金) (全2回) 10:00~15:00	カメラ・SNSなど、スマホの基本的な操作を学びます	市内にお住まいのお勤めの60歳以上の方で、スマホの連続の未経験者で、講師の講義を受講したことの無い方16人(抽選)

●会場 シルバーセンター ●費用 Ⅰ4千円 申はがき、ファクスまたはEメールに**申込時の必要事項**と年齢を記入して9月12日までにシルバースタター(〒980-0013 青葉区花京院1-3-2) ☎215・3170、FAX215・4140、Eメール kouryu@sen-dai-hw.or.jp

クや運転能力の診断など ●対象 市内にお住まいの65歳以上の普通自動車運転免許所有者各30人(抽選) ●JR長町駅から送迎バスを運行 申はがき、ファクスまたはEメールに**申込時の必要事項**と年齢、参加希望の間、送迎希望の有無を記入して9月14日(必着)までに〒980-8671 自転車交通安全課 ☎214・1075、FAX214・1099、Eメール sim004090@city.sendai.jp

**福祉講座**

●日時 10月11日(木)午後1時半~4時 ●会場 福祉プラザ ●内容 講演「地域で見守る認知症」と健康落語「笑いの効果で介護予防」 ●定員 Ⅰ250人〔抽選〕 申往復はがきまたはファクスに参加者全員(一通につき5人まで)の**申込時の必要事項**を記入して9月21日(必着)までに福祉プラザ(〒980-0022 青葉区五橋2-12-2) ☎213・6237、FAX213・6467

**終末期医療を考える講演会「人生をどう終えるか」**

●日時 9月15日(土)午後2時、4時 ●会場 ホテルメトロポリタン仙台3階(青葉区中央1-1-1) ●定員 Ⅰ400人〔先着〕 ●直接会場へ ●手話通訳・要約筆記付き 問健康政策課 ☎214・8196

**スポーツ情報**

※教室の参加について健康上の不安がある方は、事前に各施設にご相談ください

**◆スポーツ教室**

施設名等	教室名(対象)	日時	定員	費用	受付	申込方法	
泉区	七北田公園体育館 ☎375・9914	ベビーマッサージ教室(乳児と保護者)	9/18	17組(先着)	1組500円	9/10 10:00~	a
	スパパーク松森 ☎375・5550	プールレッスンプログラム体力向上健康増進コース(16歳以上)	9/18~10/11(8回)	30人(先着)	4,620円	9/6 9:00~	

**◆マイタウンスポーツデー (10月8日(祝)体育の日のスポーツ無料教室)**

施設名等	教室名(対象)	時間	定員	受付	申込方法	
宮城野区	元気フィールド仙台 ☎231・1221	楽天イーグルス 親子野球教室(小学生と保護者)	14:00~16:00	100組(先着)	9/14 10:00~	a・b
		楽天イーグルス チアダンス体験(小学生)	14:00~15:30	40人(先着)		
太白区	カメイアリーナ仙台(仙台市体育館) ☎244・1111 〒982-0032 太白区富沢1-4-1 ホームページhttp://www.spf-sendai.jp/scg/	仙台89ERS チアダンス体験会(4歳児~小学生)	10:00~11:30	80人(抽選)	9/30(必着)	d・f
泉区	泉総合運動場 ☎372・1019 ホームページhttp://www.spf-sendai.jp/igm/	ベガルタ仙台 チアダンス体験会(4歳児~小学生の女子)	11:00~12:00	100人(先着)	9/6 10:00~	b・f
		ベガルタ仙台 サッカークリニック(ア)4・5歳児 (イ)小学1・2年生	(ア)13:00~14:00 (イ)14:00~15:00	各100人(先着)		
	シェルコムせんだい ☎218・5656	マイナビベガルタ仙台 レディース サッカークリニック(中学生以上の女性)	13:00~14:30	40人(先着)	9/6 9:00~	a・b

●各施設の催しについては、仙台市スポーツ振興事業団ホームページ (http://www.spf-sendai.jp/) もご覧ください。  
●スポーツ施設の利用などスポーツ全般の相談は、電話または直接スポーツナビゲーションせんだい(弘進ゴム アスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)内) 宮城野区宮城野2-11-6 ☎215・3233まで ※開設時間は9:00~19:00

**男女共同参画推進センターの催し**

①離婚に悩む女性のためのミニセミナー  
●日時 9月28日(金)10:30~11:30 ●内容 離婚成立までの流れ、財産分与や親権など離婚に関する基本的なことをお話しします ●対象 離婚に悩む当事者の女性15人〔先着〕

②女性のための法律講座「離婚とDV防止法の活用」  
●日時 10月5日(金)13:00~15:30 ●内容 DVによる離婚・別居・面会交流について、女性弁護士が事例を交えて法律知識をお話しします ●対象 パートナーとの関係に悩む女性30人〔先着〕

③ガールズのしごと ゆる〜り準備講座  
●日時 10月9日(火)・11日(木)・12日(金)・15日(月)・17日(水)~19日(金)10:30~14:30(全7回) ●内容 働きづらさや生きづらさを感じている女性が社会に出るための連続講座 ●対象 15歳~39歳で無職の独身女性30人〔抽選〕 ●費用 3,500円(減額制度有り。詳しくはお問い合わせください)

④ジェンダー論公開講座「メディアとジェンダー」  
●日時 10月27日(土)13:30~15:00 ●定員 70人〔先着〕 ●講師 大妻女子大学文学部准教授・田中東子氏 ●費用 1,000円

●会場 ①~③エル・ソーラ仙台④エル・パーク仙台  
●①②④託児有り。希望する方はお問い合わせください 申9月6日9:00から①②電話で③エル・ソーラ仙台、エル・パーク仙台などで配布する申込書(ホームページhttp://www.sendai-l.jp/からもダウンロード可)で④電話またはファクス(申込時の必要事項と託児希望の方は子どもの年齢を月齢まで記入)で、②④はホームページhttp://www.sendai-l.jp/からも申し込みます

申・問①~③エル・ソーラ仙台①②☎268・8302③☎268・8044④エル・パーク仙台☎268・8300、FAX268・8304

**のびすくの催し**

■のびすく仙台 ☎726・6181、FAX214・5071

内容	日時	対象等	受付
グループ相談「幼児食について」	9/27(木) 10:00~11:00	1歳以上の幼児と保護者15組(先着)	9/7 9:30~
手づくりおもちゃをつくらう	9/29(土) 13:30~15:30	どなたでも(材料が無くなり次第終了)	直接会場へ

■のびすく宮城野 ☎352・9813、FAX352・9812

内容	日時	対象	受付
9月生まれのお誕生会	9/10(月) 10:00~10:40	9月生まれの乳幼児と保護者	直接会場へ
おはなしジャンプ(絵本の読み聞かせ)	9/11(火) 10:30~11:00	乳幼児と保護者	

■のびすく若林 ☎282・1516、FAX282・1609

内容	日時	対象	受付
じーばーまご育講座	9/16(日) 10:30~11:30	2年以内に祖父母になった方またはなる予定の方8組(先着)	9/6 9:00~
グループ相談「母乳相談」(助産師を交えて話し合います)	9/21(金) 10:30~11:30	乳幼児の保護者10人(先着)(子どもと一緒に参加可)	

■のびすく長町南 ☎399・7705、FAX399・7706

内容	日時	対象	受付
ワンワンワンの時間(触れ合い遊びや笑いの体操)	9/27(木) 11:01~11:40	未就学児と家族	直接会場へ
ママのもっとしゃべりタイね!(ママ同士で語り合います)	9/28(金) 10:30~11:30	2歳児と母親10組(先着)	9/21 9:30~

■のびすく泉中央 ☎772・7341、FAX375・0671

内容	日時	対象	受付
9月生まれのお誕生会	9/27(木) 10:30~11:00	9月生まれの乳幼児と保護者	直接会場へ
パパといっしょ0ちゃん(触れ合い遊びやわらべ歌の体験)	9/23(水) 14:00~14:30	0歳児と父親8組(先着)	9/7 10:00~

※いずれも申・問電話または直接会場へ

# お出かけ情報

施設からのお知らせ

**申込時の必要事項** ①応募内容 ②〒住所 ③氏名(フリガナ) ④☎・FAX  
※往復はがきの場合は返信先も記入

## 仙台文学館 〒981-0902青葉区北根2-7-1 ☎271-3020、FAX271-3044

- 企画展「資料が伝える物語—2013年以降の新収資料から」
- 期間＝9月24日(振休)まで ●内容＝平成25年以降に寄贈いただいた作家の自筆原稿・手紙・愛用品などの紹介
- 観覧料＝一般570円、高校生230円、小・中学生110円
- 企画展関連イベント

日時	内容等	定員
9/17(祝)	14:00～14:45 トークイベント「姉・向田邦子と仙台」	各100人(先着)
9/22(出)	13:00～15:00 講演会「明治の恋と青春—祖母・布施淡と豊世の往復書簡について」	

●観覧券の半券が必要です 申9月6日10:00から電話またはファクス(申込時の必要事項を記入)で

- 小池光短歌講座
- 日時＝10月6日(出)13:30～15:40 ●定員＝90人[抽選]
- 費用＝1,000円 申往復はがきに申込時の必要事項を記入して9月11日(必着)までに

## オーエンス泉岳自然ふれあい館 〒981-3225泉区福岡字岳山9-8 ☎379-2151、FAX379-2152

- ①親子で古民家デイキャンプ—秋の森でクラフトづくり
- 日時＝10月13日(出)10:00～12:00 ●内容＝自然の素材を使って工作をします ●対象＝3歳以上の子どもと保護者20人[抽選] ●費用＝1人1,000円
- ②泉ヶ岳ファミリーアドベンチャー・秋「森からの贈り物を探そう」
- 日時＝10月20日(出)9:00～21日(日)15:00(1泊2日) ●内容＝ハイキング、野外炊事など ●対象＝小・中学生と保護者100人[抽選] ●費用＝大人4,000円、小・中学生3,500円

申往復はがきに参加者全員の申込時の必要事項と年齢、性別、会場までの交通手段、②は子どもの学年も記入して①9月13日②9月20日(いずれも必着)までに

## 野草園 〒982-0843太白区茂ヶ崎2-1-1 ☎222-2324、FAX222-9155

- 野草園植物講話「秋の植物学」
- 日時＝9月8日(出)10:30～12:00
- 萩まつり
- 期間＝9月15日(出)～24日(振休)

関連イベント

日時	内容等
9/15(出)	10:00～15:00 しの笛の演奏、茶会
	10:30～12:00 記念式典(記念講演、演奏)
9/16(日)	10:00～15:00 琴・尺八の演奏、野だて
	10:00～15:00 野だて
9/17(祝)	10:30～11:30 ハンドベルの演奏
	13:30～14:30 パイオリンとピアノの演奏
9/22(出)	10:00～15:00 野だて
9/23(祝)	13:00～14:00 花の詩の集い(出演＝仙台フィルハーモニー管弦楽団ほか)
9/24(振休)	10:00～15:00 草笛の演奏、野だて
	17:30～20:00 野草園月見カフェ・演奏会

## 大倉ふるさとセンター 〒989-3213青葉区大倉字若林14-2 ☎391-2060、FAX391-2064

日時	内容等	対象
9/14(金) 10:00～14:00	簡単・飾り雑(ひな)を作ろう(費用＝1,500円。昼食付き)	20人(先着)
9/30(日) 10:00～15:00	大倉親子収穫体験(費用＝1人1,200円。昼食付き)	小学生以上の子どもと保護者20組(先着)

申9月6日10:00から電話で

## 秋保大滝植物園 〒982-0244太白区秋保町馬場字大滝5 ☎399-2761、FAX797-2645

■秋保炭焼き伝承・体験会

日時	内容等	対象
10/6(出) 10/7(日)	9:00～16:00 講義および窯入れ作業 炭焼き実技	20歳以上で2回以上参加できる方 20人(先着)
10/20(出)	9:00～14:30 炭の窯出し作業(焼け具合で日にちが前後する場合有り)	

●費用＝600円 申9月6日9:00から電話で

# お出かけ情報

施設からのお知らせ

- 催しは、9月6日からの内容を掲載しています
- 料金の記載の無いものは無料(入館料が必要な施設あり)
- 申し込み方法の記載の無い催しは直接会場へ

## セルコホーム ズーパラダイス 〒982-0801太白区八木山本町1-43 八木山(八木山動物公園) ☎229-0122、FAX229-3159

- レッサーパンダウィーク
- 日時＝9月11日(火)～17日(祝)14:15～ ●会場＝レッサーパンダ屋外展示場前 ●内容＝飼育員がレッサーパンダの生態や保全についてお話しします
- カボの長寿を祝う会
- 日時＝9月17日(祝)13:30～14:00 ●会場＝カバ屋外展示場前 ●内容＝園の高齢動物を代表して、カバの「カボ」の長寿をお祝いします
- 「世界サイの日」イベント
- 日時＝9月22日(出)13:30～14:00 ●会場＝クロサイ屋外展示場前 ●内容＝サイの観察と野生のサイのお話
- うらがわたんけん隊
- 日時＝10月21日(日)・28日(日)13:30～14:00 ●内容＝サイ・カバ舎の裏側見学と飼育員によるお話 ●定員＝各30人[抽選] 申往復はがきに参加者全員の申込時の必要事項と参加希望日を記入して9月21日(必着)までに

## 水の森公園キャンプ場 〒981-3121泉区上谷刈字堤下8 ☎773-0496、FAX773-0559

- 森の学習室「藍で模様染めしたハンカチづくり」
- 日時＝9月16日(日)10:00～12:00 ●定員＝20人[先着] ●費用＝500円 申9月6日9:00から電話のみどり十字軍☎090-8257-9245
- ここからスタート! 水の森親子キャンプ教室
- 日時＝10月13日(出)14:00～14日(日)12:00(1泊2日)
- 対象＝小学生以上の子どもと保護者10組[抽選] ●費用＝中学生以上2,000円、小学生1,000円 ●テントは無料で貸し出します 申往復はがきに参加者全員(1通につき5人まで)の申込時の必要事項と子どもの年齢を記入して9月25日(必着)までに仙台市公園緑地協会(〒983-0842宮城野区五輪1-3-35☎293-3583)

## 歴ネットクイズラリー

- 対象となる文化施設でクイズに答えてスタンプを集めましょう。4個以上集めた方にはグッズを差し上げます。
- 期間＝9月1日(出)～平成31年1月31日(休)
  - スタンプ台紙は各施設にあります
  - ◆対象施設＝地底の森ミュージアム、縄文の森広場、博物館、仙台城見聞館、瑞鳳殿、歴史民俗資料館、仙台文学館、戦災復興記念館、史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設、福島美術館(12月23日祝から休館)
  - 問歴ネット事務局(博物館内)☎225-3074

## 地底の森ミュージアム 〒982-0012太白区長町南4-3-1 ☎246-9153、FAX246-9158

- 特別企画展「米づくり はじめました」
- 期間＝9月24日(振休)まで ●内容＝東北地方で見つかった弥生～古墳時代の水田跡や農耕具等を中心に、米づくりの始まりを紹介
- たのしい地底の森教室—紙芝居「冒険しんちゃん地底のたび」
- 日時＝9月24日(振休)13:30～14:30 ●上演終了後、展示の解説を行います

## 縄文の森広場 〒982-0815太白区山田上ノ台町10-1 ☎307-5665、FAX743-6771

- 縄文秋まつり—秋休み特別イベント
- 日時＝10月6日(出)10:00～15:00 ●内容＝縄文食の試食や火おこし大会など
- 発掘体験講座
- 日時＝10月10日(水)・13日(出)10:00～12:00 ●対象＝小学5年生以上各20人[抽選](小学生は保護者同伴)
- 申往復はがき、ファクスまたはEメール(j-hiroba@cap.ocn.ne.jp)に申込時の必要事項と参加希望日、学生は学年、小学生は保護者の氏名も記入して9月26日までに





# 休日当番医

●おとな救急電話相談 ☎ #7119 (プッシュ回線以外の固定電話、PHSからは ☎706・7119) (平日19:00～翌8:00、土曜日14:00～翌8:00、日曜日・祝休日8:00～翌8:00) ●宮城県子ども夜間安心コール ☎ #8000 (プッシュ回線以外の固定電話、PHSからは ☎212・9390) (毎日19:00～翌8:00) ●宮城県休日・夜間診療案内 ☎・FAX216・9960 (24時間) ●耳や言葉の不自由な方の緊急ファクス119番 FAX119 (局番なし)

●メール配信サービスを行っています。登録方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください

※受診を希望する際は、事前に電話で症状などを詳しくお知らせください

受付時間	月日	医療機関			
日曜日・祝休日 9:00～16:00※	9/2 (日)	内科	北田内科小児科医院	青葉区八幡3-6-15	☎223-0208
		小児科	めとき子どもクリニック	青葉区国見ヶ丘1-14-4	☎278-1041
			かやば小児科医院	若林区中倉1-11-3	☎237-0081
	整形外科	東仙台さとう整形外科	宮城野区燕沢2-11-1	☎781-7022	
	9/9 (日)	内科	ふくじゅ草クリニック	青葉区八幡3-1-50-2F	☎224-2910
		小児科	南光台やまもと小児科	泉区南光台3-23-22	☎727-2577
			柳生吉田子どもクリニック	太白区柳生字田中8-8	☎306-0133
	整形外科	しばた整形外科	若林区大和町2-6-3	☎762-5682	
	9/16 (日)	内科	草刈内科医院	青葉区東照宮2-1-2	☎271-9251
		小児科	木町小児科医院	青葉区柏木3-1-43	☎273-3505
			まんてん堂子どもクリニック	宮城野区新田東3-2-7	☎782-6260
	整形外科	北原整形外科	泉区南光台南2-16-24	☎252-7735	
	9/17 (祝)	内科	小泉内科医院	青葉区上杉4-2-47	☎222-8703
		小児科	泉七北田子どもの杜クリニック	泉区七北田字東裏27-2	☎344-6315
			たかやなぎ子ども医院	若林区上飯田1-21-18	☎286-8811
	整形外科	あらい整形外科クリニック	若林区荒井5-8-23	☎355-4655	
	9/23 (祝)	内科	斎藤内科医院	青葉区上杉5-3-65	☎221-2977
		小児科	今井小児科	青葉区八幡3-3-10	☎267-6051
			キッズクリニック田子	宮城野区田子西1-10-9	☎290-9377
	整形外科	佐々木整形外科麻酔科クリニック	青葉区北山1-4-8	☎272-1675	
9/24 (振休)	内科	内科・循環器科 佐藤昭矩医院	青葉区通町1-7-33	☎234-0803	
	小児科	かやま小児科医院	青葉区昭和町2-27	☎234-8870	
		あべ子ども・アレルギークリニック	若林区なないろの里1-15-15	☎349-5486	
整形外科	くにも整形外科クリニック	青葉区国見4-2-7	☎274-0923		
9/30 (日)	内科	仙台星陵クリニック	青葉区木町通2-4-45	☎273-3533	
	小児科	さかいたけお赤ちゃん子どもクリニック	青葉区木町通1-5-12-2F	☎263-4976	
		せき子どもクリニック	宮城野区福室5-9-40	☎388-8864	
整形外科	三浦整形外科医院	泉区南光台4-13-27	☎276-2222		
10/7 (日)	内科	柴崎内科小児科医院	青葉区八幡4-2-11	☎271-7575	
	小児科	さくやま小児科クリニック	青葉区南吉成4-13-2	☎279-9161	
		いのうえ小児科クリニック	宮城野区福室2-6-24	☎254-1101	
整形外科	大竹整形外科医院	青葉区小松島4-14-10	☎275-4151		

※受付時間や休日当番医は変更になることがあります。電話で確認の上、受診してください

広南休日内科小児科診療所 (内科・小児科)  
太白区長町5-9-13 (高齢者向け住宅2階)  
☎248-5858  
(8:30～17:00受け付け)  
※広南病院とは別です。ご注意ください

泉地区休日診療所 (内科・小児科)  
泉区泉中央2-24-1 (仙台銀行ホール イズミティ21北側)  
☎373-9197  
(9:00～16:00受け付け)

●各診療所の駐車場には限りがあります。当番医近隣での迷惑駐車とならないようお願いします

休日当番医

夜間・土曜日午後・日曜日・祝休日

急患センター	☎266-6561
若林区舟丁64-12	
【内科】	
平日	19:15～翌7:00
土曜日	14:45～翌7:00
日曜日・祝休日	9:45～12:00 13:15～17:00 18:00～翌7:00
【外科】	
平日	19:15～23:00
土曜日	14:45～23:00
日曜日・祝休日	9:45～12:00 13:15～17:00 18:00～23:00
【整形外科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科】	
日曜日・祝休日	9:45～12:00 13:15～17:00

北部急患診療所	☎301-6611
青葉区堤町1-1-2 (エムズ北仙台2階)	
【内科・外科・小児科 (内科系疾患のみ)】	
※小児科は金・土・日曜日、祝休日のみ	
平日	19:15～23:00
土曜日	14:45～23:00
日曜日・祝休日	9:45～12:00 13:15～17:00 18:00～23:00

夜間休日子ども急病診療所	☎247-7035
太白区あすと長町1-1-1 (市立病院併設)	
【小児科 (内科系疾患のみ)】	
平日	19:15～翌7:00
土曜日	14:45～翌7:00
日曜日・祝休日	9:45～12:00 13:15～17:00 18:00～翌7:00

仙台歯科医師会 在宅訪問・障害者・休日夜間歯科診療所	☎261-7345
青葉区五橋2-12-2 (福祉プラザ12階)	
【歯科】	
土曜日	19:00～23:00
日曜日・祝休日	10:00～12:00、13:00～16:00、19:00～23:00

夜間・休日等に入院治療を要する患者さんのための当番病院

※救急車による救急搬送患者を優先するため、お待ちいただく場合があります

診察時間	平日	18:00～翌8:00
	土・日曜日、祝休日	8:00～翌8:00
毎日	【内科・外科】	仙台オープン病院 宮城野区鶴ヶ谷5-22-1 ☎252-0100
	【内科・外科系】	仙台徳洲会病院 泉区七北田字駕籠沢15 ☎372-1110
	【内科・外科系】	東北労災病院 青葉区台原4-3-21 ☎275-1111
	【内科・外科系】	東北医科薬科大学病院 宮城野区福室1-12-1 ☎259-1221
9/10月・24 (振休)	【整形外科】	東北公済病院 青葉区国分町2-3-11 ☎227-2211
火曜日	【外科・整形外科】	仙台赤十字病院 太白区八木山本町2-43-3 ☎243-1111
水曜日	【外科・整形外科】	伊藤病院 青葉区二日町8-8 ☎222-8688
9/6 (木)	【整形外科】	ジェイコー JCHO仙台病院 青葉区堤町3-16-1 ☎275-3111
9/20 (木)	【外科】	
金・土・日曜日	【外科・整形外科】	中嶋病院 宮城野区大槻15-27 ☎291-5191

# 古今東西 くんぐん 行きます!

郡市長がさまざまな現場を訪問し  
市民の皆さまの活動の様子な  
どをお伝えします



▲私も読み聞かせに挑戦。食い入るように聞いてくれると嬉しいですね

市民図書館を訪問して、子どもの読書推進に取り組む皆さんにお話を伺いました。

## 本の楽しさを伝える

定禅寺通に面し、窓越しに緑鮮やかなケヤキ並木が見える市民図書館。この2階にある「おはなしのへや」をこ存じですか？靴を脱いで中に入ると多数の絵本に囲まれた温かい空間が広がっています。本は子どもたちの健やかな成長の大きな力になりますが、市内には子どもと本をつなぐ活動を続けていらつしやる団体がたくさんあります。

「みやぎ親子読書をすすめる会」は昭和46年に設立。「子どもの手の届くところに本があり、読んであげる大人がいつも周りにいる環境をつくりたい」と願い、読み聞かせなどを続けてきました。代表の酒井文子さん。自宅や集会所などで図書の貸し出しを行っているのは「仙台手をつなぐ文庫の会」です。代表の田澤敦子さんは「季節のお菓子作りや工作なども行っています。本を通じた触れ合いの中で子どもたちがほっとできる場になれば」と話してくださいました。「ランプ」は、テーマに沿った複数の本を一つのお話について紹介するブックトークを小・中学校で行うボランティアです。「面白いところを少しずつ、続きを読みたくなるようにお話しします。終了後に紹介した本に飛びついてくれると嬉しいですね」と代表の堀多佳子さん。図書館などでおはなし会の活動を行っているのは「おはなしぷーさん」。代表の横山祐子さんは「最近乳幼児が多く、親子で一緒に楽しんで、リフレッシュしてほしい」と話してくださいました。皆さん、子どもたちが目を輝かせ聞き入る姿が嬉しいとのこと。本が好きで楽しいからこそ長年続いたのですね。

## 豊かな心を育む読書

0歳から本に親しむことは大切、でも本選びに悩む親御さんは少なくない

### 団体紹介

みやぎ親子読書をすすめる会



酒井文子さん

ブックトークボランティア「ランプ」



堀多佳子さん

仙台手をつなぐ文庫の会



田澤敦子さん

おはなしぷーさん



横山祐子さん

そう。赤ちゃんでも喜ぶ本は皆それぞれ。どんな本を喜ぶのか知るためにもおはなし会を利用してほしいとのこと。「読み聞かせの原点は、親の膝の上で一緒に読むこと。絵本を通して、親子で感情を共有しながら育っていくもの」と酒井さん。お気に入りの本を繰り返し読んでもらう中で感じる愛情や温もりが、親子のつながりを深めます。また、堀さんは「本は想像の世界を広げ、疑似体験ができます。自分が壁にぶつかった時も、想像して考えることが乗り越える力になることを伝えたい」と語ってくださいました。読書で培った力が生きていく上での礎になるのですね。最近、読み聞かせをする男性も増えているとか。子どもの読書離れが言われていますが、周囲の大人が本の楽しさを伝えていくことも大切ですね。私たちも子どもたちの読書環境が充実するよう、頑張っていきます！

